

令和4年度  
まちづくり住民アンケート分析業務委託  
調査結果報告書  
【第二学区編】

令和4年9月  
庄内町

(委託先:株式会社フィデア情報総研山形支社)



## 目次

1.	調査の概要	1
(1)	調査の目的	1
(2)	調査の内容	1
(3)	報告書の見方	1
2.	調査結果の概要	2
(1)	回答者の属性	2
(2)	第二学区について感じていること	6
(3)	地域の活力を高めるために必要だと思うこと	12
(4)	町民運動会・レクリエーション大会についての考え	15
(5)	第二学区に住み続けるために必要な活動や事業について	18

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

庄内町第二学区地域ビジョンの策定にあたり、第二学区の住民を対象として、地域に対して日頃感じていることや、住み続けるために必要な活動や事業に係る重要度・満足度等を把握するために実施した。

## (2) 調査の内容

調査時期	令和4年5月16日～6月30日
調査対象	令和4年4月1日現在、第二学区に住む15歳以上 3,654人（対象世帯数：1,488世帯）
調査方法	郵送法（全世帯に郵送により配布・回収）
回収数（回収率）	936通（回収率：25.6%）
調査項目	① 回答者の属性 ② 第二学区について感じていること ③ 地域の活力を高めるために必要だと思うこと(自由記述) ④ 町民運動会・町民レクリエーション大会について(自由記述) ⑤ 第二学区に住み続けるために必要な活動や事業について

## (3) 報告書の見方

- ① 図表中の n (number of cases の略) は、質問に対する回答者数であり、回答比率における 100.0%に相当する。
- ② 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、単一選択式の質問においては、回答比率を合計しても 100.0%にならないことがある。また、回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、各設問の有効回収数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると 100.0%を超える。
- ③ 集計表・グラフ及び文章中では、選択肢の語句を一部簡略化して表している場合がある。
- ④ 集計表の数値について、n の列は実数（件）、他の列は割合（%）を表している。

## 2. 調査結果の概要

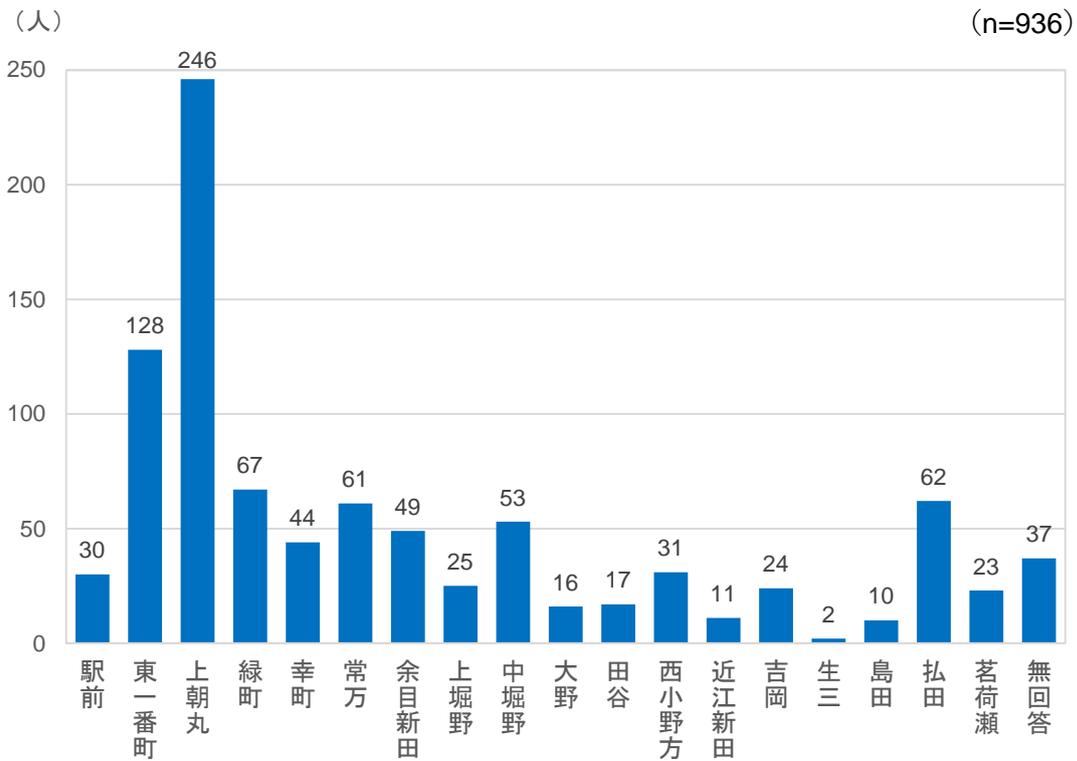
### (1) 回答者の属性

問1 あなたご自身と世帯などについて教えてください。

#### ① 居住集落

- ・ 回答者の居住集落は「上朝丸」(246人)が最も多く、「東一番町」(128人)、「緑町」(67人)と続く。

図表 1-1. 居住集落

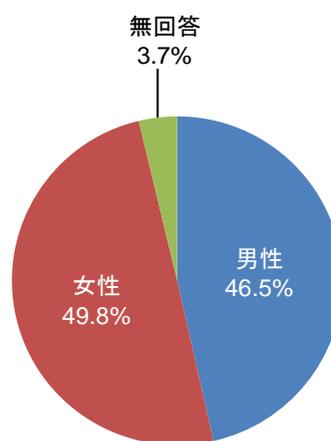


② 性別

図表 1-2. 性別

(n=936)

性別	人数	構成比
男性	435	46.5%
女性	466	49.8%
無回答	35	3.7%
合計	936	100.0%



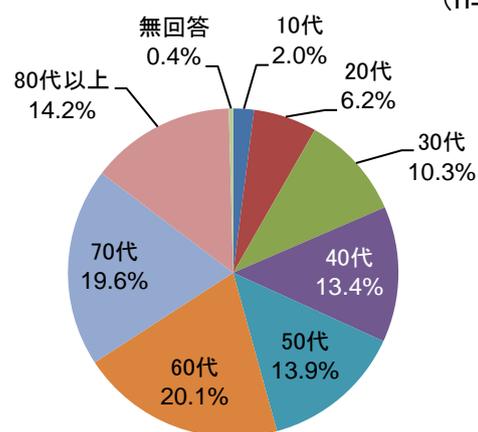
③ 年齢

- ・ 回答者の内訳を年齢別にみると、60代以上が全体の過半数を占めている。

図表 1-3. 年齢

(n=936)

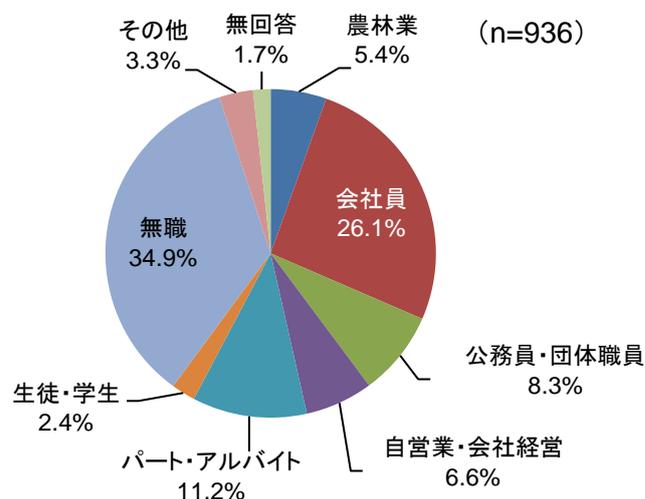
年齢	人数	構成比
10代	19	2.0%
20代	58	6.2%
30代	96	10.3%
40代	125	13.4%
50代	130	13.9%
60代	188	20.1%
70代	183	19.6%
80代以上	133	14.2%
無回答	4	0.4%
合計	936	100.0%



④ 職業

図表 1-4. 職業

職業	人数	構成比
農林業	51	5.4%
会社員	244	26.1%
公務員・団体職員	78	8.3%
自営業・会社経営	62	6.6%
パート・アルバイト	105	11.2%
生徒・学生	22	2.4%
無職	327	34.9%
その他	31	3.3%
無回答	16	1.7%
合計	936	100.0%

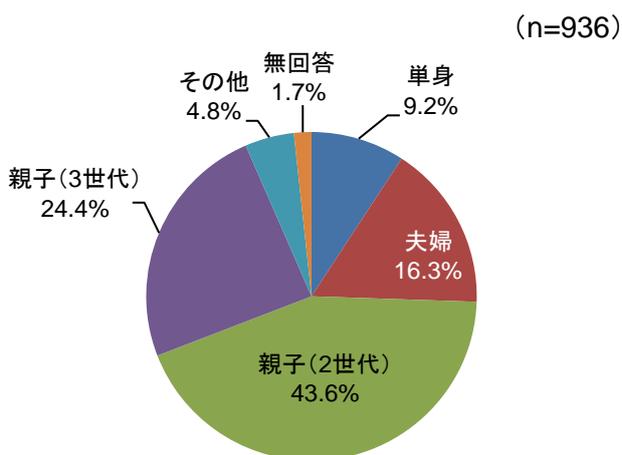


⑤ 世帯構成

- ・ 回答者の内訳を世帯構成別にみると、「親子（2世代）」（43.6%）が最も多く、「親子（3世代）」（24.4%）、「夫婦（16.3%）」と続く。

図表 1-5. 世帯構成

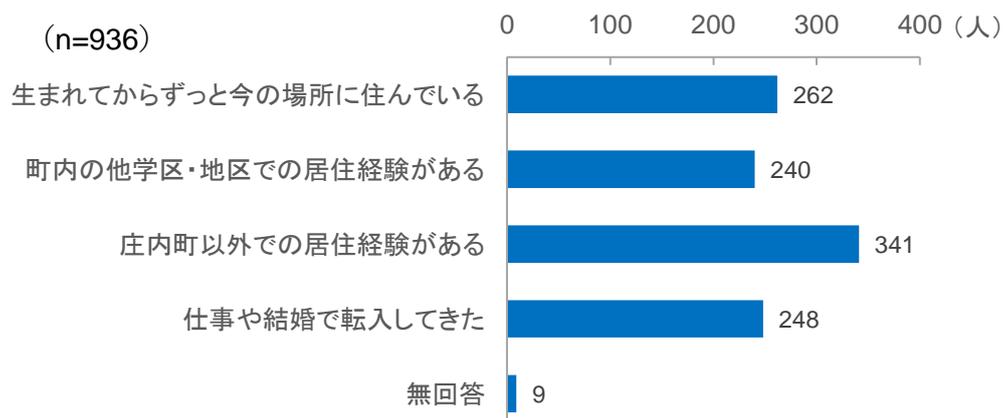
世帯構成	人数	構成比
単身	86	9.2%
夫婦	153	16.3%
親子（2世代）	408	43.6%
親子（3世代）	228	24.4%
その他	45	4.8%
無回答	16	1.7%
合計	936	100.0%



### ⑥ 居住歴（複数回答可）

- 回答者の居住歴をみると、「庄内町以外での居住経験がある」（341人）とする回答が最も多く、回答者全体の4割程度に町外での居住経験があることが分かる。そのうちの多くは、「仕事や結婚で町内へ転入してきた」と考えられる。

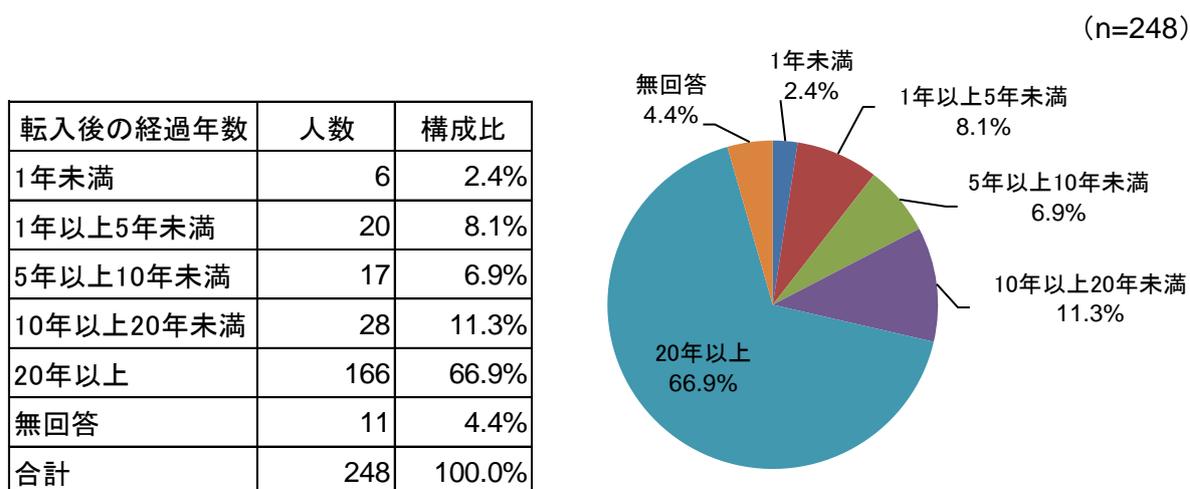
図表 1-6. 居住歴



### ⑦ 転入後の経過年数

- ⑥で「仕事や結婚で転入してきた」と回答した人を対象に「転入後の経過年数」を聞いたところ、「10年以上経過している」とする回答が全体の8割程度を占めている。なかでも「20年以上経過している」とする回答が全体の過半数を占めている。

図表 1-7. 転入後の経過年数

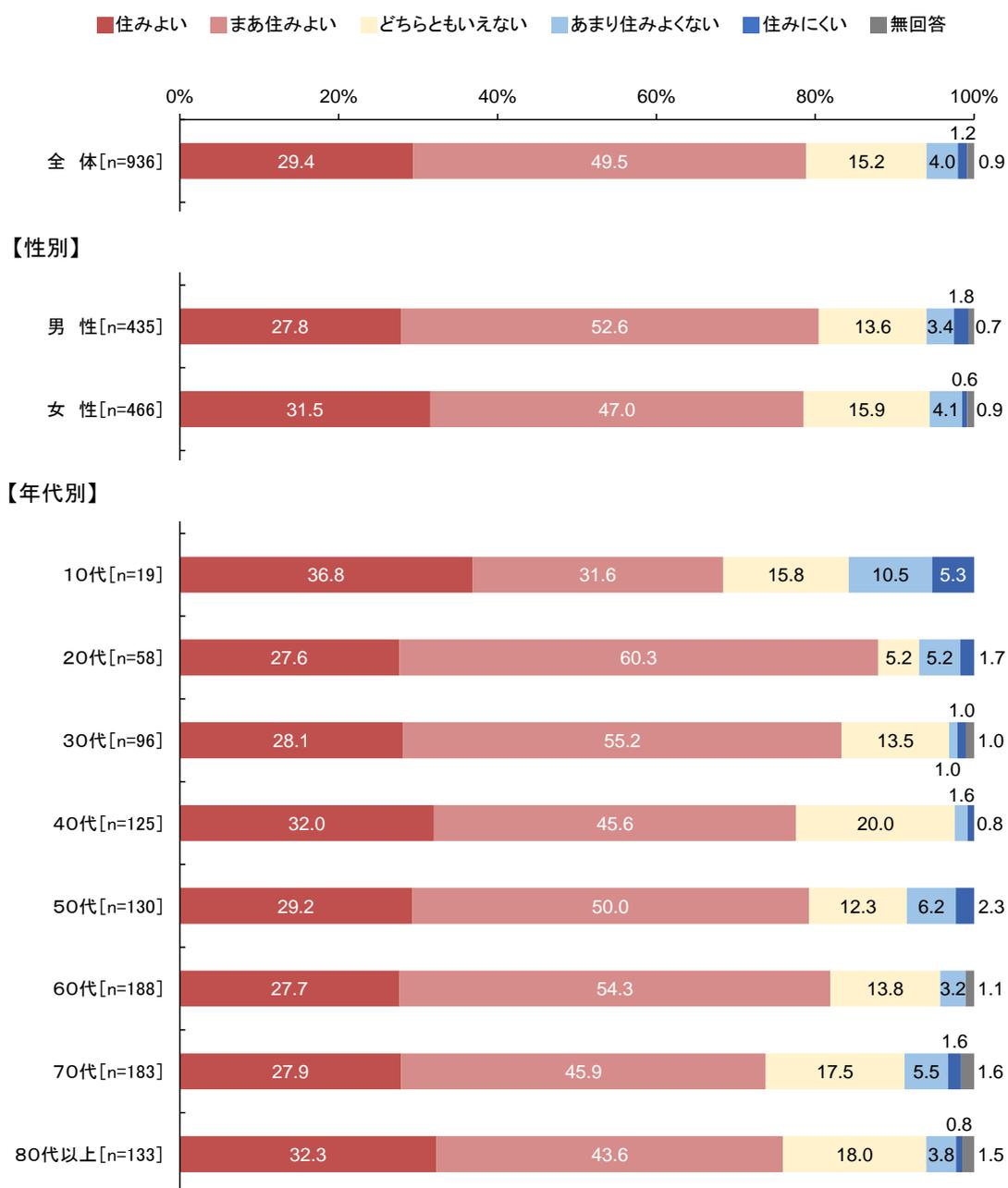


## (2) 第二学区について感じていること

問2 お住まいの集落がある学区・地区について感じていること、あてはまる番号1つに○をつけてください。

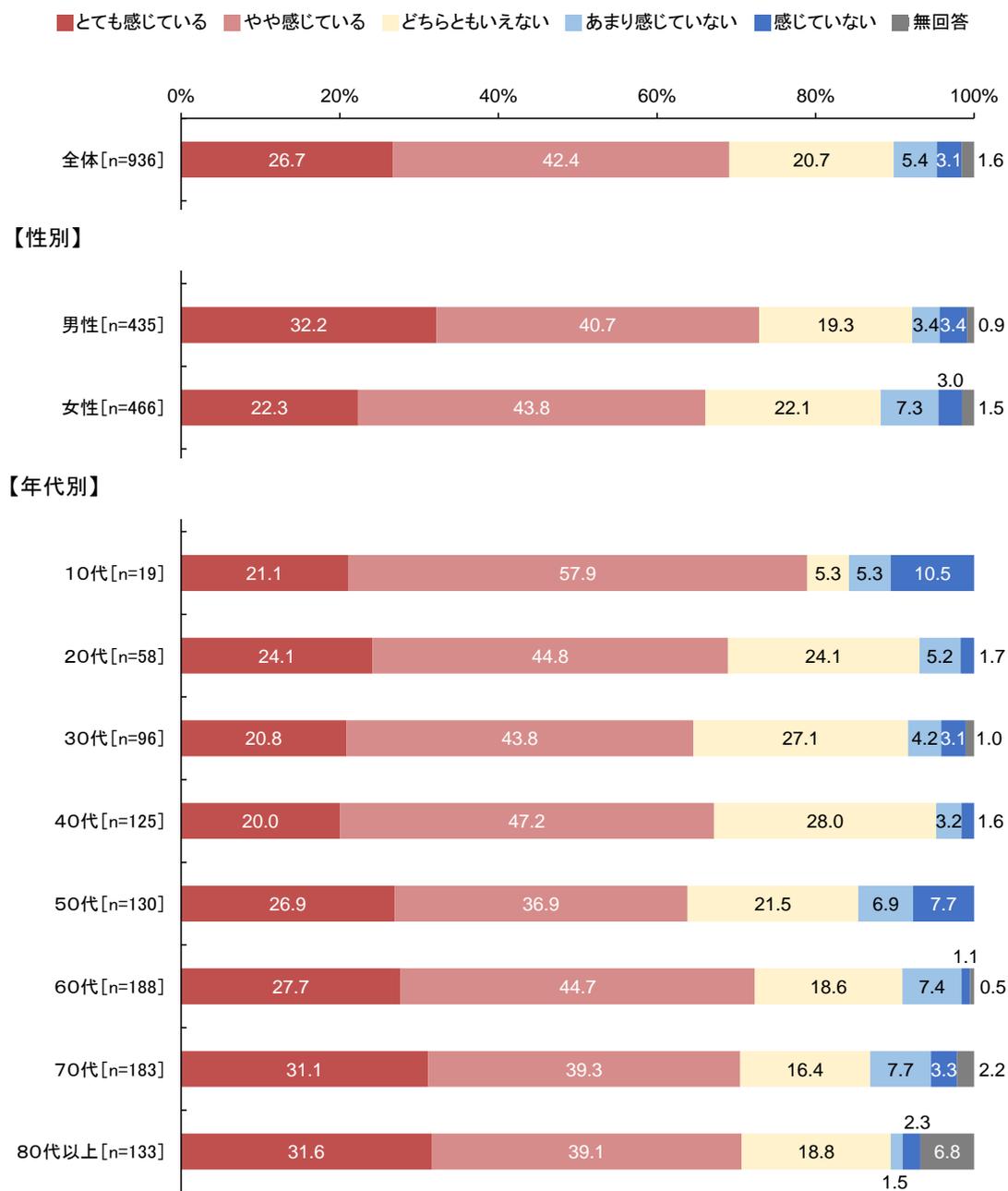
### ① 住みやすさ

図表 2-1. 住みやすさ



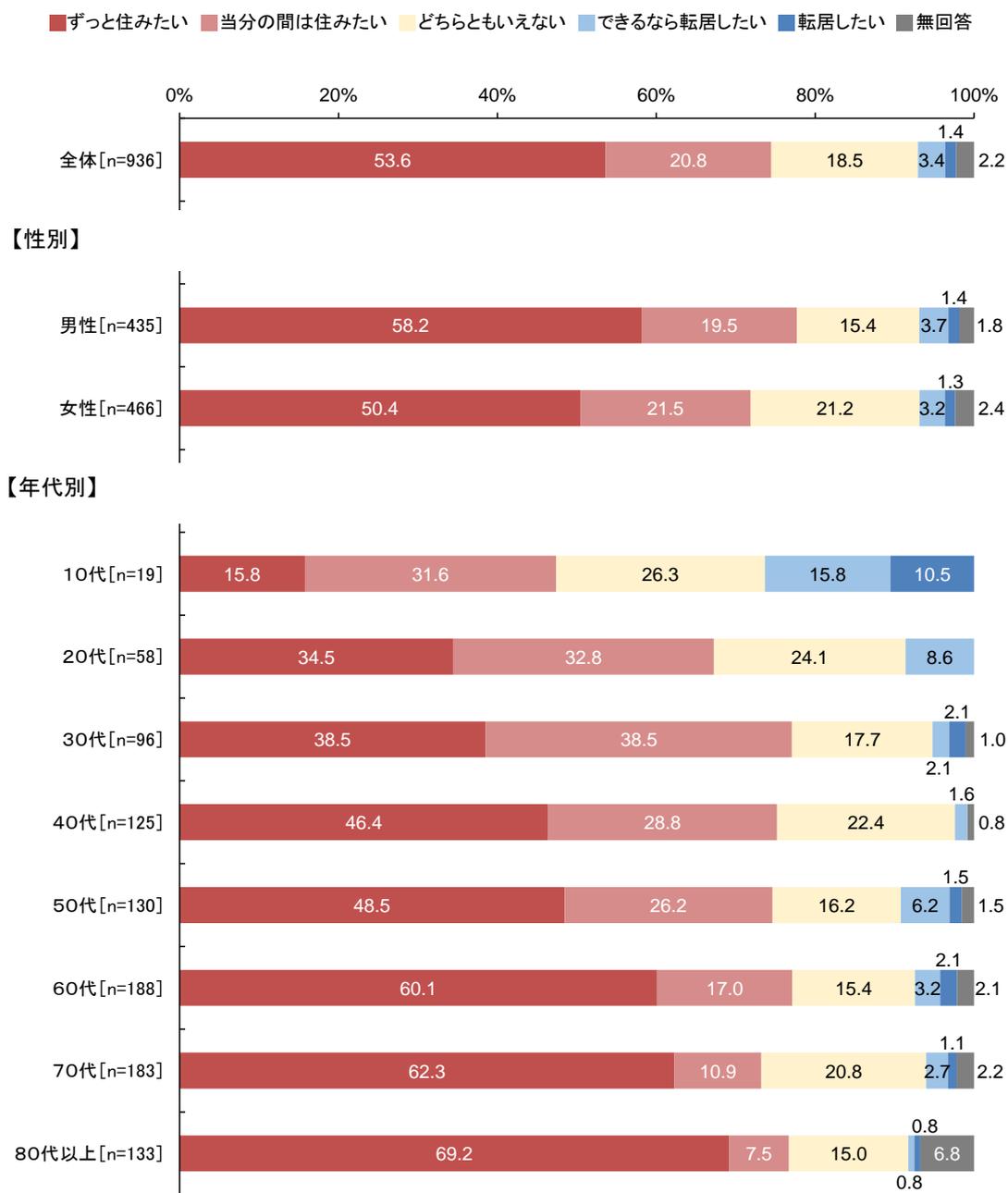
## ② 地域への愛着

図表 2-2. 地域への愛着



### ③ 今後の居住意向

図表 2-3. 今後の居住意向



#### ④ 居住意向ごとの理由（自由記述）

③で尋ねた今後の居住意向について、回答毎にその理由を聞いたところ 452 件の意見が寄せられた。主な意見の内容を分野に応じて分類・要約したものは下記の通りである。

##### 【ずっと住みたい】（問 2（3）で選択肢 1 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 持ち家があるから。 ◎ 豊かな自然や静かな環境等、居住環境が良く暮らしやすいから。 ・ 災害が少なく治安が良いので安心して暮らすことができるから。 ・ 酒田市や鶴岡市への交通アクセスが良いから。
人・文化	◎ 良好な人間関係が築きやすく、地域内の交流が盛んだから。 ・ 生まれ育った土地で、地元へ愛着があるから。
場所・施設	◎ 日常生活に必要な施設（駅、店舗、学校など）が身近に揃っており、利便性が高いから。
上記以外	・ 現状に不満があまりなく、転出する理由が特にないから。 ・ 高齢のため転居は難しく、住み慣れたところで暮らしたいから。

##### 【当分の間は住みたい】（問 2（3）で選択肢 2 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 持ち家があるから。 ◎ 現状に不満があまりなく、転出する理由が特にないから。 ・ 特に冬場の生活環境が厳しいから（除雪が不十分、交通が不便）。 ・ 自然環境が豊かだから。
人・文化	・ 地域住民同士の距離感がちょうどよく、人間関係も良好であるため。
場所・施設	◎ 日常生活に必要な施設（駅、店舗、学校など）が身近に揃っており、利便性が高いから。 ・ 現在の仕事を続けていく上での生活基盤ができているから。
上記以外	・ 元気なうちは住み続けたいが、高齢になってからの暮らしには不安があるため。 ・ 今後の状況によっては転居の可能性があるから。

【どちらともいえない】（問2（3）で選択肢3を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 特に冬場の生活環境が厳しいから（除雪が不十分、交通が不便）。 ・ 交通が不便だから。
人・文化	・ 集落内の交流に息苦しさをを感じるから。
場所・施設	◎ 店舗や娯楽施設が少ないから。 ・ 生活する上で車が必須であるのが不便だから（近くに買い物できる場所がない）。
上記以外	・ 特に理由はない（良いとも悪いともいえない）。 ・ 仕事や進路によって変わってくるから（職場の近くに住みたい、進路によっては転居する）。

【できるなら転居したい】（問2（3）で選択肢4を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 除雪に関する苦勞が多いから（除雪が不十分、雪の置き場がない、近隣とトラブルになったことがある、流雪溝が整備されていない、など）。 ・ 交通が不便だから。
人・文化	・ 昔ながらの習慣やルールに馴染めないため。
場所・施設	・ 近隣に店舗（飲食店、大型スーパー、雑貨屋など）が少ないから。

【転居したい】（問2（3）で選択肢5を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	・ 除雪に関する苦勞が多いから（雪の置き場がない、近隣とトラブルになったことがある、流雪溝が整備されていない、など）。 ・ 道路の状態が悪く、大型車両が通ると大きな揺れがあり、とても住みにくいから。
人・文化	・ 地域の間人関係や風習に不満があるから。

## ⑤ 調査結果のまとめ

「住みやすさ」について聞いたところ、回答者全体では「まあ住みよい」(49.5%)が最も多く、「住みよい」(29.4%)と合わせると、8割程度(78.9%)が第二学区に住みやすさを感じていることがわかる〔図表 2-1〕。

また、「地域への愛着」について聞いたところ、回答者全体では「やや感じている」(42.4%)が最も多く、「とても感じている」(26.7%)と合わせると、7割程度(69.1%)が愛着を感じていることがわかる〔図表 2-2〕。回答者の性別で見ると、地域への愛着を「とても感じている」と回答した人の割合は男性が女性を9.9ポイント上回っている。

次に、「これからの居留意向」について聞いたところ、回答者全体では「ずっと住みたい」(53.6%)が最も多く、「当分の間は住みたい」(20.8%)と合わせると、7割程度(74.4%)が第二学区に定住したい意向を示している〔図表 2-3〕。回答者の年代別で見ると、年齢が上がるほど「ずっと住みたい」の割合が高くなっている。なかでも60代以上の年齢層では6割前後を占めており、定住の意向が強いことがわかる。一方で、サンプル数は少ないものの10代では「ずっと住みたい」(15.8%)と回答した人の割合が他の年代に比べて低く、「どちらともいえない」(26.3%)、「できるなら転居したい」(15.8%)の割合が高くなっている。

### (3) 地域の活力を高めるために必要だと思うこと

問3 地域の活力を高めるために、最も必要だと思うことをご記入ください。

地域の活力を高めるために最も必要だと思うことを尋ねたところ、411件の意見が寄せられた。主な意見を分類・要約したものは下記①の通りである。②では、これに対応する理由について典型的なものを抜粋し記載している。

区分	主な意見を分類・要約して記載 (◎は比較的多くみられた意見、●はそれに次いで多く見られた意見)
若者活躍	① 必要だと思うこと
	● 若者の雇用先の確保（就業場所の創出、企業誘致）、若い力を活かした賑わいの創出
	② その理由
子育て支援	◎ 若者の住民増加には働く場所の確保が最重要であり、人口増加は商工業活性化、ひいては税収増加につながっていくと考えるから。(60代・女性)
	◎ 大学を卒業してから一度都会に勤めるとなかなか帰りたくても帰れない状況になる。いずれ庄内に帰れる企業があれば選択がひろがるから。(50代・女性)
	◎ どこへ行っても高齢者だらけで活気がないから。(70代・男性)
子育て支援	① 必要だと思うこと
	● 子ども・子育て世代への支援の充実（3年保育の実施、助成）、環境整備（公園、娯楽施設、小児科）
	② その理由
高齢者福祉	◎ 子育て日本一を目指していると言っているが、幼稚園の2年保育は遅れていると思う。子どもも減り、保育室も余っているようなので活用して3年保育にしてはどうか。(30代・女性)
	◎ 子育て応援日本一を掲げるのであれば、町内に小児科は必要と思う。(30代・女性)
	◎ 雨天や冬場は特に遊びに連れていく施設が庄内町にないため。(40代・女性)
高齢者福祉	◎ 近くに遊べる安全な公園がないから。(30代・男性)
	① 必要だと思うこと
高齢者福祉	● 高齢者への生活支援（IT関連のサポート、交通インフラの改善、コミュニケーションの場の提供）、シルバー人材の活用

	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 60才以上の方が増えているのもっと町で仕事を考えてほしい。(50代・不明)</li> <li>・ 一人暮らしなので生活を助けてもらいたいから。(70代・女性)</li> <li>・ 高齢者の多くが車を使えなくなったら買い物難民になるから。(70代・女性)</li> <li>・ 高齢で時間を持て余しているのも魅力ある気軽に足を運べる場所、時間を設けてほしい。(70代・女性)</li> </ul>
住民同士の連携（地域内コミュニティの確保）	<p><b>① 必要だと思うこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域活動や行事への積極参加、参加しやすい雰囲気づくり</li> </ul>
	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役員などのなり手が少なすぎ1人に負担がかかっているから。(30代・男性)</li> <li>・ 地域活動を体験していくことで身近なことに関心を持つようになり、周囲との助け合いの大切さを学んでいくから。(60代・女性)</li> <li>・ 一人一人が考えて行動していかなければ良い町づくりにならないから。(30代・女性)</li> </ul>
	<p><b>① 必要だと思うこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 住民同士の連帯感や一体感の創出</li> </ul>
	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各世帯、個人が孤立しないようにするため。(50代・男性)</li> <li>・ コロナ禍の影響もあり、様々な活動や交流機会がなくなってしまい、人や地域とのつながりが希薄になっているから。地域全体が一丸となって協力できる体制づくりが必要だと思うから。(40代・女性)</li> </ul>
	<p><b>① 必要だと思うこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 地域住民の交流（近所付き合い、世代間交流）や声掛け、助け合い</li> </ul>
	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民同士の交流・関わりを増やすことによって地域に一体感が生まれ、地域の課題（少子高齢化など）に皆で向き合うことができるから。(10代・女性)</li> <li>・ いろいろな世代との交流により多くの意見が出され、話し合いによって地域が活性化するため。(40代・女性)</li> <li>・ 災害時・非常時の助け合いは、お互いを知っておくことが重要であると考えるから。(60代・男性)</li> </ul>
住民同士の交流促進	

	<p>① 必要だと思うこと</p> <p>◎ イベントや愛好会、飲み会などの交流や活動の場が多様にあること</p> <p>② その理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家に閉じこもる高齢者や地域を離れる若年層が多くなるのは、楽しく息抜きができる場所がないせいだから。(50代・女性)</li> <li>・ 近所の方々ともめったに顔を合わせることがなく、何かのきっかけで、地域との出会いが必要と思うから。(70代・女性)</li> </ul>
施設インフラの整備等	<p>① 必要だと思うこと</p> <p>◎ 店舗の増加（商業施設、娯楽施設、プール、飲食店、コンビニ等）</p> <p>② その理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 買い物が不便でにぎわいの場も無いから。(60代・男性)</li> <li>・ 町中に店舗が集中しているため、冬場や車を運転しない高齢者は買い物が大変だから。(60代・男性)</li> </ul>
	<p>① 必要だと思うこと</p> <p>◎ 公園や交通設備の整備、まちづくりセンターの有効活用（住民が多数で集まって利用可能な場所の創出）</p> <p>② その理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部落内を歩くにしても足元が悪く、ベビーカーや老人車を押して歩くには大変な上、危険だから。(50代・女性)</li> <li>・ 外灯が少なすぎて夜道が危ないから。(20代・男性)</li> <li>・ 近くに子どもが遊べる公園や、ウォーキングコースなどのリラックスできる場がないから。(60代・女性)</li> </ul>
	<p>① 必要だと思うこと</p> <p>● 空き家対策・店舗跡地の有効活用</p> <p>② その理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家の老朽化にともなう飛来物による被害や、有害鳥獣の住みつきで安全を脅かすから。(70代・男性)</li> <li>・ アピアの広い跡地がもったいない。現状は暗くて寂しい感じになっているから。(30代・女性)</li> </ul>
	<p>① 必要だと思うこと</p> <p>● 働く場所の確保（企業誘致）、産業、農業の活性化</p>

	<b>② その理由</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稼げる地域でなければ人が流出する一方だから。(40代・女性)</li> <li>・ 農業主体の地域なので農家に元気がないといけないと思うから。(50代・男性)</li> </ul>
地域 PR・情報 発信	<b>① 必要だと思うこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特産品の開発・支援、地域情報の発信</li> </ul>
	<b>② その理由</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特にこれだという産物や特色がないから。(40代・女性)</li> <li>・ 地域での事業や活動が見えにくいから。(30代・女性)</li> </ul>
	<b>① 必要だと思うこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 適切な除排雪による安全確保（除雪体制の見直し、流雪溝の整備）</li> </ul>
雪対策	<b>② その理由</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大雪が降ると会社にも行けなくなるから。(60代・女性)</li> <li>・ 雪のやり場がないほど降り毎日大変だった。冬の大雪に向けて整備は必須と考えるから。(70代・女性)</li> </ul>

#### (4) 町民運動会・レクリエーション大会についての考え

問 4 町民運動会・町民レクリエーション大会についてお考えがあればご記入ください。

町民運動会や町民レクリエーション大会について尋ねたところ、352 件の意見が寄せられた。主な意見の内容を分野に応じて分類・要約したものは下記の通りである。なお、少数意見についても特徴的なものを一部抜粋し掲載している。

主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）

##### 【肯定的な意見】

- ◎ 地域住民のコミュニケーションの場として必要。
- ◎ 地域住民の活気や一体感を盛り上げるためにも必要。
- ◎ 年 1 回の地域のイベントなので継続してほしい。
- ◎ 普段なかなか会えない人にも久しぶりに会う機会になるので開催してもらいたい。
- ◎ 子どもたちにとって良い思い出になるので続けてほしい。
- ◎ 今は新型コロナウイルスの影響で仕方ないが、以前のような地区運動会を再開してほしい。
- ◎ コロナ対策を実施した上で開催してほしい。

### (提案を含むもの)

- ◎ 集落の人数規模が合わないので集落対抗戦のやり方はかえるべき。
- ◎ 町民全てが参加する今の状態での実施は難しいと思う。
- ◎ 競技によっては選手の要請・確保が困難のため、競技内容の検討が必要。
- ◎ 競技的な種目よりレクリエーション的な種目にして、互いに交流できるような内容にした方がよい。
- ◎ 住民の負担を考え、町民運動会の必要性や開催時期・頻度、種目について考えるべき。
- ◎ 運動会ではなく別の催しを検討する(祭りや朝市、ウォークラリーなど)。
- ◎ 役員や一部の人に負担がかかるのでもう少し工夫が必要と思う。
- ◎ 町民全員ではなく、幼稚園児、小中学生を中心とした親子運動会に規模を縮小して開催すべき。
- ◎ 義務感での参加にならないように、参加形態や競技内容について再考すべき。
- 屋台や特典を出すなど、参加したくなるような工夫をする。
- 学校の運動会と差別化できるよう独自性を出すべき。

### 【否定的な意見】

- ◎ 人口の少ない集落は強制参加で、同じ人が何種目にも出場することもあり負担が大きい。
- ◎ 準備がとても大変なため町民運動会はなくてもいい。
- ◎ 町民運動会に興味がなく参加したくない。
- ◎ 子どもや孫がいないと行ってもつまらない。居場所がない。
- ◎ 高齢になり参加するのが大変になってきている。
- ◎ 子どものみでやればよいので、各集落の大人に参加を強要しないでほしい。
- ◎ 運動会の規模の縮小だけでなく、廃止も考えるべき。
- ◎ 少子化、高齢化が進む中での町内運動会は負担である。
- ◎ 近所との交流がほとんどないので参加したくない。
- 運動会の規模の縮小だけでなく、廃止も考えるべき。
- 少子化、高齢化が進む中での町内運動会は負担である。
- 近所との交流がほとんどないので参加したくない。
- 高齢化のため出場者を選ぶのも大変だし、参加する人も毎回同じで、やる意義を見出せない。

### 【個別意見】

- ・ 誰でも参加しやすい雰囲気であれば参加したいと思う。夫婦共に勤務先が町外で、子どもも町外の保育園に預けている事もあり、知っている方が殆どいない為、参加しづらい。(30代・女性)

- ・ 地区やご近所の頑張っている姿を応援するのは楽しめるが、運動会は人口が少ない地域では割り当てで競技が決まるので、なんとなく参加せざるを得ないし、勝敗という事であれば勝てない。(50代・女性)
- ・ より多くの人に参加できる工夫が欲しい。順位決めではなく、運動会を通じて地域のつながりを広げるイベントであってほしい。(50代・男性)
- ・ 町民運動会などは、小さな集落は役員決め、選手決めが大変なので、このまま行わなくて良いと思う。子ども会の応援練習も夜なので、時間にも間に合わず、送り迎えも大変なのでしなくて良いと思う。(40代女性)
- ・ アパート住まいだから近所に知り合いもなく、日頃特に交流があるわけでもないのので、開催されても出かけていくのがためられる(あいさつを返してもらえなかったり、子どもと散歩しているのを見られてそそくさと家の中に引きこまれたり、ということが多くさみしい)。(30代・女性)
- ・ 参加したくない人も町内会の人数が少ないため参加が義務的になっているので辞めてほしい。声をかけられた時、断りづらい。転居してきた子どものいない世帯の人の町民運動会はただの苦痛でしかない。(40代・男性)
- ・ 子どもを持たず高齢の親と2世代となると地域に出ることにためらいがちになり参加しにくい。運動会で地域や家族一丸となって、ということだと単身世帯などの人は居る場所が見つけにくくなる。(50代・女性)
- ・ 昔と違い今はそれぞれの都合があるので、一致団結する事には多少の無理がある。自己犠牲によるレクリエーションとはそもそも意を為さないのではと感じる。(60代・男性)

## (5) 第二学区に住み続けるために必要な活動や事業について

問5 この学区・地区に住み続けるために必要な活動や事業について、あてはまる数字1つに○をつけてください。

まちづくり住民アンケートにおいて、下記35項目ごとに重要度・満足度をそれぞれ尋ね、その結果を指数化して取りまとめることにより項目間の比較を行なった。

また、重要度から満足度を差し引くことでニーズ度を求めた。例えばある項目について、重要と考える住民が多い一方、住民の満足度が低い項目については「ニーズ度が高い項目」と読むことができる。

### 【用語の説明】

**重要度（平均）：**「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「不明（無回答）を除く。」）で除し、数値化したもの。

**満足度（平均）：**「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「不明（無回答）を除く。」）で除し、数値化したもの。

**ニーズ度：** 重要度（平均）－ 満足度（平均）  
（重要度が高く、住民の満足度が低い状態を（行政）ニーズが高いと読む）

### 【選択肢】

重要度	満足度
重要である……………5	満足している……………5
やや重要である……………4	やや満足している……………4
どちらともいえない……………3	どちらともいえない……………3
あまり重要でない……………2	やや不満である……………2
重要でない……………1	不満である……………1

【質問項目一覧】

(1) 地域住民同士の付き合いについて
(2) 敬老会や居場所づくりなど、主に高齢者対象の行事について
(3) サークル・教室など、生涯学習関連の活動について
(4) 健康教室など、健康づくり活動について
(5) 高齢者の生きがいづくり活動について
(6) 同年代の子を持つ保護者同士が交流できる場について
(7) 住民との交流や、移住定住受入れ活動について
(8) 将来の地域づくりを先導する担い手の育成について
(9) 寺社や地域の祭りなど、祭礼・イベントについて
(10) まちづくりセンター等の活動について
(11) 獅子踊りなど、地域の伝統文化・芸能活動の継承について
(12) 子ども会など、主に子ども対象の行事について
(13) サークル、教室など、地域内のスポーツ活動について
(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会について
(15) 散策、収穫体験など、地域の魅力を体験する活動について
(16) 特産品の開発など、地域の産物を販売する活動について
(17) 避難訓練、連絡体制など、防災活動について
(18) 見回りや声掛けなど、防犯・交通安全活動について
(19) 見守り、弁当お届けなど、生活支援活動について
(20) 買い物・通院など、移動支援活動について
(21) 雪かきや雪下ろしなど、除雪の支援について
(22) 登下校の見守りなど、子どもの安全を支える活動について
(23) 子育てなどの相談ができる場や人について
(24) 日常的な不安や悩みが相談できる場や人について
(25) 紹介や婚活イベントなど、結婚対策について
(26) 草刈り・清掃など、道路・水路の維持管理について
(27) 花の植栽・側溝の清掃など、地域内の美化・環境保全について
(28) 公園・部落公民館・集会所などの維持管理について
(29) 史跡など、地域の歴史に関する保全・管理活動について
(30) 農地・山林などの維持管理について
(31) 鳥獣被害への対策について(カラス、ハクビシン、イノシシなど)
(32) 状況把握、持ち主との交渉など、空き家対策について
(33) 地域広報誌の作成・配布について
(34) 電子メールなど、ITを活用した住民向けの広報・連絡について
(35) インターネットを活用した住民以外への広報について

## ① 重要度の上位および下位 5 項目

### 【回答者全体】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.21	21	除雪の支援
2	4.21	22	子どもの安全を支える活動
3	4.17	17	防災活動
4	4.13	18	防犯・交通安全活動
5	4.09	20	移動支援活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.28	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.46	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.46	15	地域の魅力を体験する活動
4	3.51	13	地域内のスポーツ活動
5	3.53	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡

### 【男性】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.13	22	子どもの安全を支える活動
2	4.12	17	防災活動
3	4.11	21	除雪の支援
4	4.06	18	防犯・交通安全活動
5	4.02	1	地域住民同士の付き合い

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.30	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.40	15	地域の魅力を体験する活動
3	3.43	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	3.46	3	生涯学習関連の活動
5	3.51	13	地域内のスポーツ活動

### 【女性】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.32	21	除雪の支援
2	4.29	22	子どもの安全を支える活動
3	4.23	17	防災活動
4	4.20	18	防犯・交通安全活動
5	4.17	20	移動支援活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.27	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.49	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.49	25	結婚対策
4	3.51	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.51	13	地域内のスポーツ活動

### 【10代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.21	1	地域住民同士の付き合い
1	4.21	22	子どもの安全を支える活動
3	4.11	8	地域づくりの担い手育成
3	4.11	9	祭礼・イベント
3	4.11	26	道路・水路の維持管理
3	4.11	28	公園・公民館・集会所等の維持管理

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.32	25	結婚対策
2	3.63	35	インターネットを活用した住民以外への広報
2	3.63	21	除雪の支援
2	3.63	7	移住定住受入れ活動
5	3.68	20	移動支援活動
5	3.68	15	地域の魅力を体験する活動

### 【20代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.13	17	防災活動
1	4.13	21	除雪の支援
3	4.07	18	防犯・交通安全活動
4	3.98	23	子育ての相談ができる場や人
5	3.96	20	移動支援活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.40	15	地域の魅力を体験する活動
2	3.44	25	結婚対策
3	3.51	10	まちづくりセンター等の活動
4	3.52	2	高齢者対象の行事
5	3.55	14	町民運動会・町民レクリエーション大会

## 【30代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.31	22	子どもの安全を支える活動
2	4.26	21	除雪の支援
3	4.08	23	子育ての相談ができる場や人
4	4.08	18	防犯・交通安全活動
5	4.01	6	保護者同士が交流できる場

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.27	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.38	25	結婚対策
3	3.47	29	歴史に関する保全・管理活動
4	3.48	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.49	10	まちづくりセンター等の活動

## 【40代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.35	22	子どもの安全を支える活動
2	4.28	21	除雪の支援
3	4.21	17	防災活動
3	4.21	18	防犯・交通安全活動
5	4.08	20	移動支援活動
5	4.08	26	道路・水路の維持管理

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.03	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.38	13	地域内のスポーツ活動
3	3.39	25	結婚対策
4	3.46	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.51	3	生涯学習関連の活動

## 【50代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.25	17	防災活動
2	4.23	21	除雪の支援
3	4.15	22	子どもの安全を支える活動
4	4.10	20	移動支援活動
5	4.07	18	防犯・交通安全活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	2.98	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.37	15	地域の魅力を体験する活動
3	3.38	9	祭礼・イベント
4	3.42	13	地域内のスポーツ活動
5	3.45	25	結婚対策

## 【60代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.26	21	除雪の支援
2	4.21	22	子どもの安全を支える活動
3	4.18	20	移動支援活動
4	4.12	17	防災活動
5	4.08	1	地域住民同士の付き合い

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.14	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.30	35	インターネットを活用した住民以外の広報
3	3.44	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	3.50	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.53	13	地域内のスポーツ活動

## 【70代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.25	17	防災活動
2	4.19	1	地域住民同士の付き合い
3	4.18	8	地域づくりの担い手育成
4	4.18	21	除雪の支援
5	4.13	22	子どもの安全を支える活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.21	35	インターネットを活用した住民以外の広報
2	3.28	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
3	3.46	15	地域の魅力を体験する活動
4	3.50	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
5	3.58	13	地域内のスポーツ活動

## 【80代以上】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目名
1	4.31	18	防犯・交通安全活動
2	4.27	22	子どもの安全を支える活動
3	4.23	17	防災活動
4	4.20	21	除雪の支援
5	4.19	1	地域住民同士の付き合い

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目名
1	3.29	35	インターネットを活用した住民以外への広報
2	3.40	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
3	3.44	3	生涯学習関連の活動
4	3.46	13	地域内のスポーツ活動
5	3.49	15	地域の魅力を体験する活動

## ② 満足度の上位および下位5項目

### 【回答者全体】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.49	1	地域住民同士の付き合い
2	3.41	22	子どもの安全を支える活動
3	3.33	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.33	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.29	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.78	32	空き家対策
2	2.84	21	除雪の支援
3	2.87	31	鳥獣被害への対策
4	2.90	25	結婚対策
5	2.93	8	地域づくりの担い手育成

### 【男性】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.46	1	地域住民同士の付き合い
2	3.36	22	子どもの安全を支える活動
3	3.30	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.26	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.25	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.75	32	空き家対策
2	2.82	21	除雪の支援
3	2.84	25	結婚対策
4	2.84	31	鳥獣被害への対策
5	2.86	8	地域づくりの担い手育成

### 【女性】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.53	1	地域住民同士の付き合い
2	3.45	22	子どもの安全を支える活動
3	3.38	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.36	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
5	3.34	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.81	32	空き家対策
2	2.86	21	除雪の支援
3	2.89	31	鳥獣被害への対策
4	2.95	25	結婚対策
5	2.99	8	地域づくりの担い手育成

## 【10代】

順位	満足度	番号	項目
1	4.11	22	子どもの安全を支える活動
2	3.78	1	地域住民同士の付き合い
2	3.78	9	祭礼・イベント
2	3.78	17	防災活動
2	3.78	18	防犯・交通安全活動
2	3.78	28	公園・公民館・集会所等の維持管理

順位	満足度	番号	項目
1	2.89	31	鳥獣被害への対策
2	3.00	25	結婚対策
3	3.06	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	3.17	32	空き家対策
4	3.17	24	不安や悩みを相談できる場や人
4	3.17	21	除雪の支援
4	3.17	19	生活支援活動

## 【20代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.44	1	地域住民同士の付き合い
2	3.35	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.29	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.26	12	子ども対象の行事
5	3.25	22	子どもの安全を支える活動

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.77	32	空き家対策
2	2.85	21	除雪の支援
3	2.90	31	鳥獣被害への対策
4	2.98	25	結婚対策
5	2.98	10	まちづくりセンター等の活動

## 【30代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.48	22	子どもの安全を支える活動
2	3.31	1	地域住民同士の付き合い
3	3.31	18	防犯・交通安全活動
4	3.26	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.25	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.69	32	空き家対策
2	2.78	21	除雪の支援
3	2.82	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
3	2.82	8	地域づくりの担い手育成
5	2.87	31	鳥獣被害への対策

## 【40代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.53	22	子どもの安全を支える活動
2	3.48	1	地域住民同士の付き合い
3	3.36	18	防犯・交通安全活動
4	3.33	27	地域内の美化・環境保全
5	3.25	33	地域広報誌の作成・配布

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.76	21	除雪の支援
2	2.82	32	空き家対策
3	2.91	25	結婚対策
4	2.96	31	鳥獣被害への対策
4	2.96	14	町民運動会・町民レクリエーション大会

## 【50代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.46	22	子どもの安全を支える活動
2	3.37	1	地域住民同士の付き合い
3	3.29	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.28	2	高齢者対象の行事
5	3.27	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.83	32	空き家対策
2	2.87	21	除雪の支援
3	2.90	8	地域づくりの担い手育成
4	2.92	31	鳥獣被害への対策
4	2.92	25	結婚対策
4	2.92	24	不安や悩みを相談できる場や人

## 【60代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.42	1	地域住民同士の付き合い
2	3.35	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.27	22	子どもの安全を支える活動
4	3.21	27	地域内の美化・環境保全
5	3.20	28	公園・公民館・集会所等の維持管理

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.72	32	空き家対策
2	2.77	31	鳥獣被害への対策
3	2.78	25	結婚対策
4	2.80	21	除雪の支援
5	2.85	8	地域づくりの担い手育成

## 【70代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.61	1	地域住民同士の付き合い
2	3.43	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.35	22	子どもの安全を支える活動
4	3.34	4	健康づくり活動
5	3.32	33	地域広報誌の作成・配布

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.75	32	空き家対策
2	2.84	21	除雪の支援
3	2.86	31	鳥獣被害への対策
4	2.88	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
5	2.91	25	結婚対策

## 【80代以上】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.77	1	地域住民同士の付き合い
2	3.73	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.61	2	高齢者対象の行事
4	3.46	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.46	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.81	31	鳥獣被害への対策
2	2.83	32	空き家対策
3	2.91	25	結婚対策
4	2.98	21	除雪の支援
5	3.01	15	地域の魅力を体験する活動

## ③ ニーズ度の上位および下位5項目

### 【回答者全体】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.37	21	除雪の支援
2	1.18	32	空き家対策
3	1.12	20	移動支援活動
4	1.09	8	地域づくりの担い手育成
5	1.06	17	防災活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.27	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.36	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.38	3	生涯学習関連の活動
4	0.39	13	地域内のスポーツ活動
5	0.40	2	高齢者対象の行事

### 【男性】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.29	21	除雪の支援
2	1.17	32	空き家対策
3	1.15	8	地域づくりの担い手育成
4	1.10	20	移動支援活動
5	1.04	17	防災活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.30	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.35	3	生涯学習関連の活動
3	0.40	33	地域広報誌の作成・配布
4	0.42	13	地域内のスポーツ活動
5	0.43	15	地域の魅力を体験する活動

### 【女性】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.46	21	除雪の支援
2	1.21	32	空き家対策
3	1.14	20	移動支援活動
4	1.07	17	防災活動
5	1.06	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.23	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.32	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.35	13	地域内のスポーツ活動
4	0.37	2	高齢者対象の行事
5	0.41	1	地域住民同士の付き合い

## 【10代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.16	31	鳥獣被害への対策
2	0.83	8	地域づくりの担い手育成
3	0.78	24	不安や悩みを相談できる場や人
4	0.73	19	生活支援活動
5	0.66	26	道路・水路の維持管理

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.10	22	子どもの安全を支える活動
2	0.18	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.27	18	防犯・交通安全活動
3	0.27	17	防災活動
5	0.29	14	町民運動会・町民レクリエーション大会

## 【20代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.28	21	除雪の支援
2	1.01	17	防災活動
3	0.96	20	移動支援活動
4	0.92	32	空き家対策
5	0.91	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.32	1	地域住民同士の付き合い
2	0.34	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.34	15	地域の魅力を体験する活動
4	0.35	2	高齢者対象の行事
5	0.40	29	歴史に関する保全・管理活動

## 【30代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.48	21	除雪の支援
2	1.21	32	空き家対策
3	1.08	6	保護者同士が交流できる場
4	1.06	8	地域づくりの担い手育成
5	0.99	20	移動支援活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.38	33	地域広報誌の作成・配布
2	0.38	1	地域住民同士の付き合い
3	0.40	25	結婚対策
4	0.41	29	歴史に関する保全・管理活動
5	0.42	10	まちづくりセンター等の活動

## 【40代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.53	21	除雪の支援
2	1.20	32	空き家対策
3	1.10	20	移動支援活動
4	1.06	17	防災活動
5	0.99	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.07	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.25	13	地域内のスポーツ活動
3	0.27	1	地域住民同士の付き合い
4	0.35	33	地域広報誌の作成・配布
5	0.37	10	まちづくりセンター等の活動

## 【50代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.36	21	除雪の支援
2	1.20	17	防災活動
3	1.13	8	地域づくりの担い手育成
4	1.12	20	移動支援活動
5	1.06	32	空き家対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.04	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.19	2	高齢者対象の行事
3	0.25	33	地域広報誌の作成・配布
4	0.26	13	地域内のスポーツ活動
5	0.30	9	祭礼・イベント

## 【60代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.45	21	除雪の支援
2	1.34	32	空き家対策
3	1.28	20	移動支援活動
4	1.24	31	鳥獣被害への対策
5	1.21	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.20	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.30	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.35	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	0.40	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
5	0.43	13	地域内のスポーツ活動

## 【70代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.34	21	除雪の支援
2	1.27	8	地域づくりの担い手育成
3	1.25	32	空き家対策
4	1.15	20	移動支援活動
5	1.09	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.30	35	インターネットを活用した住民以外への広報
2	0.35	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
3	0.39	3	生涯学習関連の活動
4	0.39	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
5	0.43	2	高齢者対象の行事

## 【80代以上】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.22	21	除雪の支援
2	1.12	32	空き家対策
3	1.11	20	移動支援活動
4	1.01	31	鳥獣被害への対策
5	0.97	17	防災活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.08	3	生涯学習関連の活動
2	0.24	2	高齢者対象の行事
3	0.27	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	0.28	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
5	0.30	13	地域内のスポーツ活動

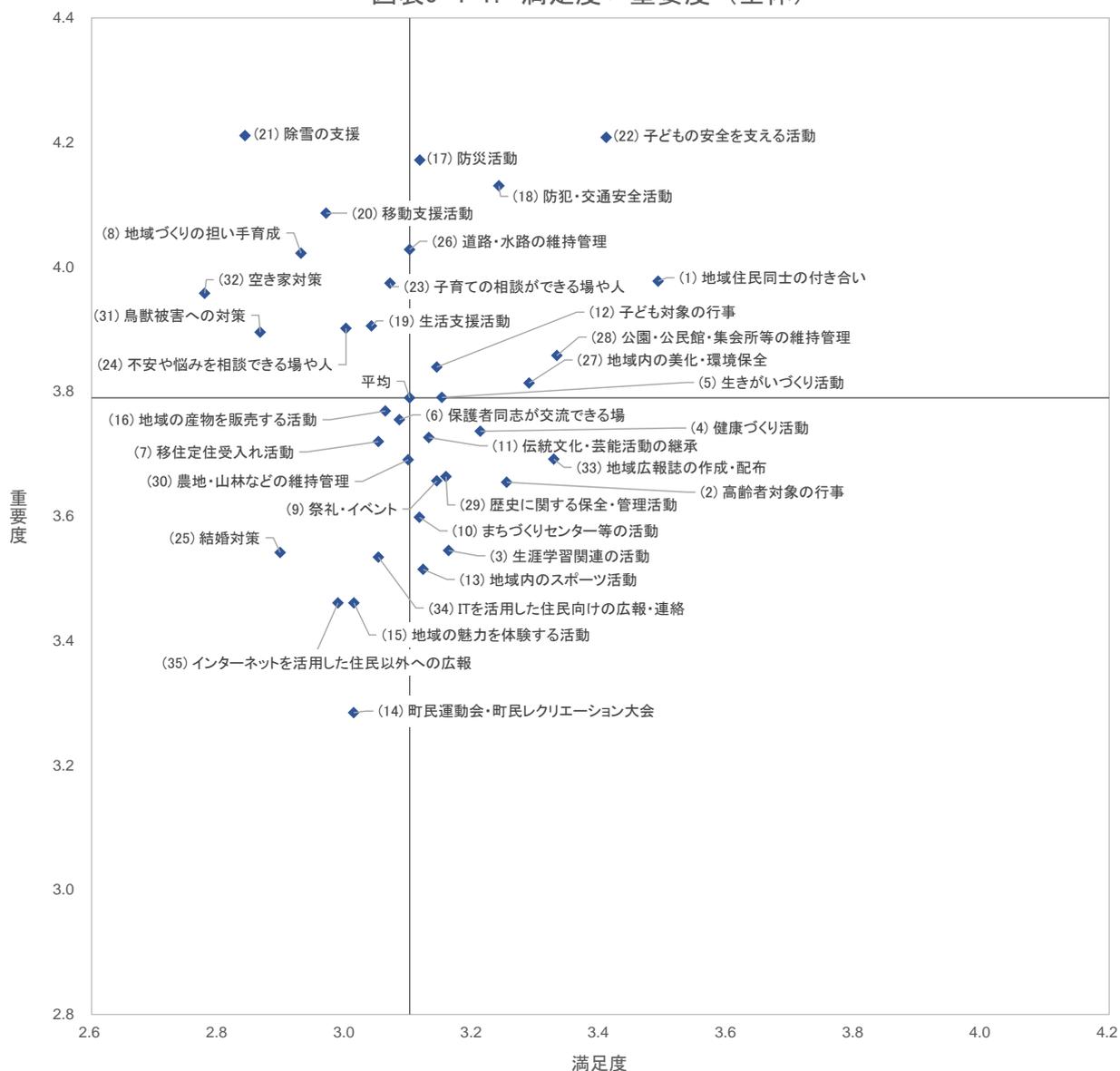
#### ④ 相関図（満足度×重要度）

①と②でみた各項目の重要度と満足度の関係について、縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめ、35項目の関係を把握した。

35項目の重要度と満足度のそれぞれの平均値（例：重要度の回答者全体平均値 3.79、満足度の回答者全体平均値 3.10）を中心として、4つに分けられた領域に各項目をプロットした。この場合、例えば図の左上の領域にある項目は、「重要度は高く、満足度が低い」と考えられ、今後改善が望まれる項目群と言える。

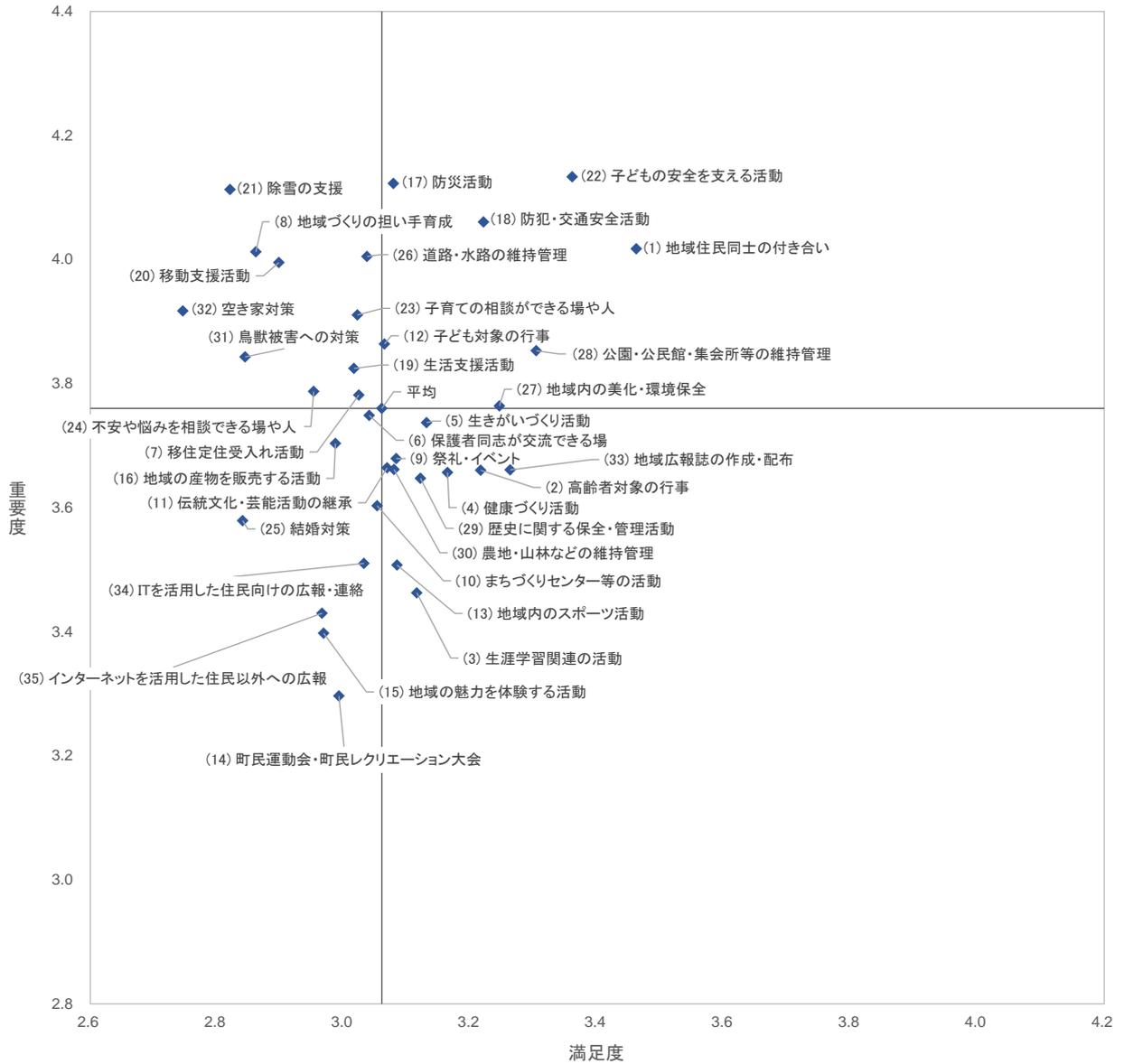
#### 【回答者全体】

図表5-4-1. 満足度×重要度（全体）



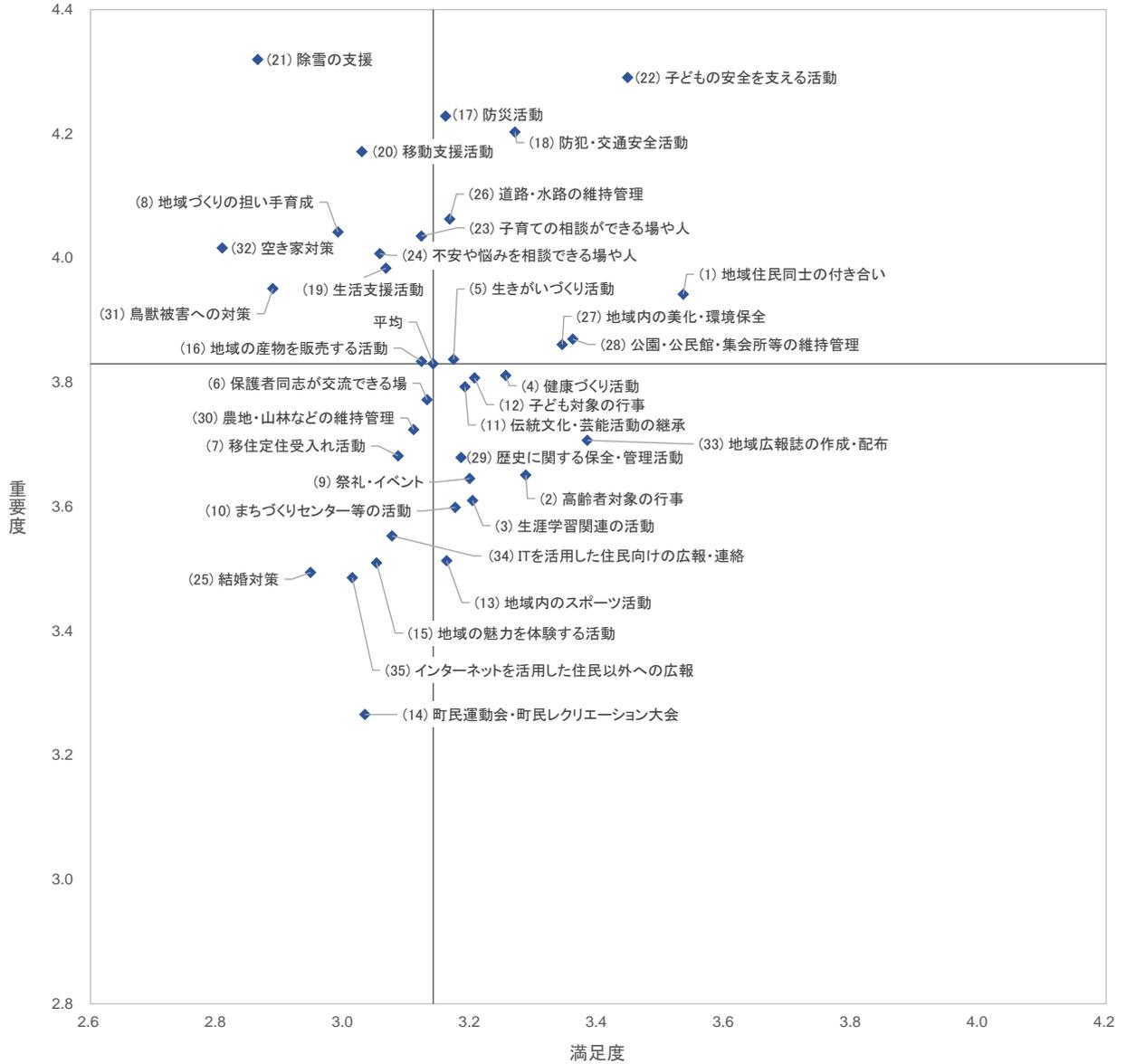
【男性】

図表5-4-2. 満足度×重要度（男性）



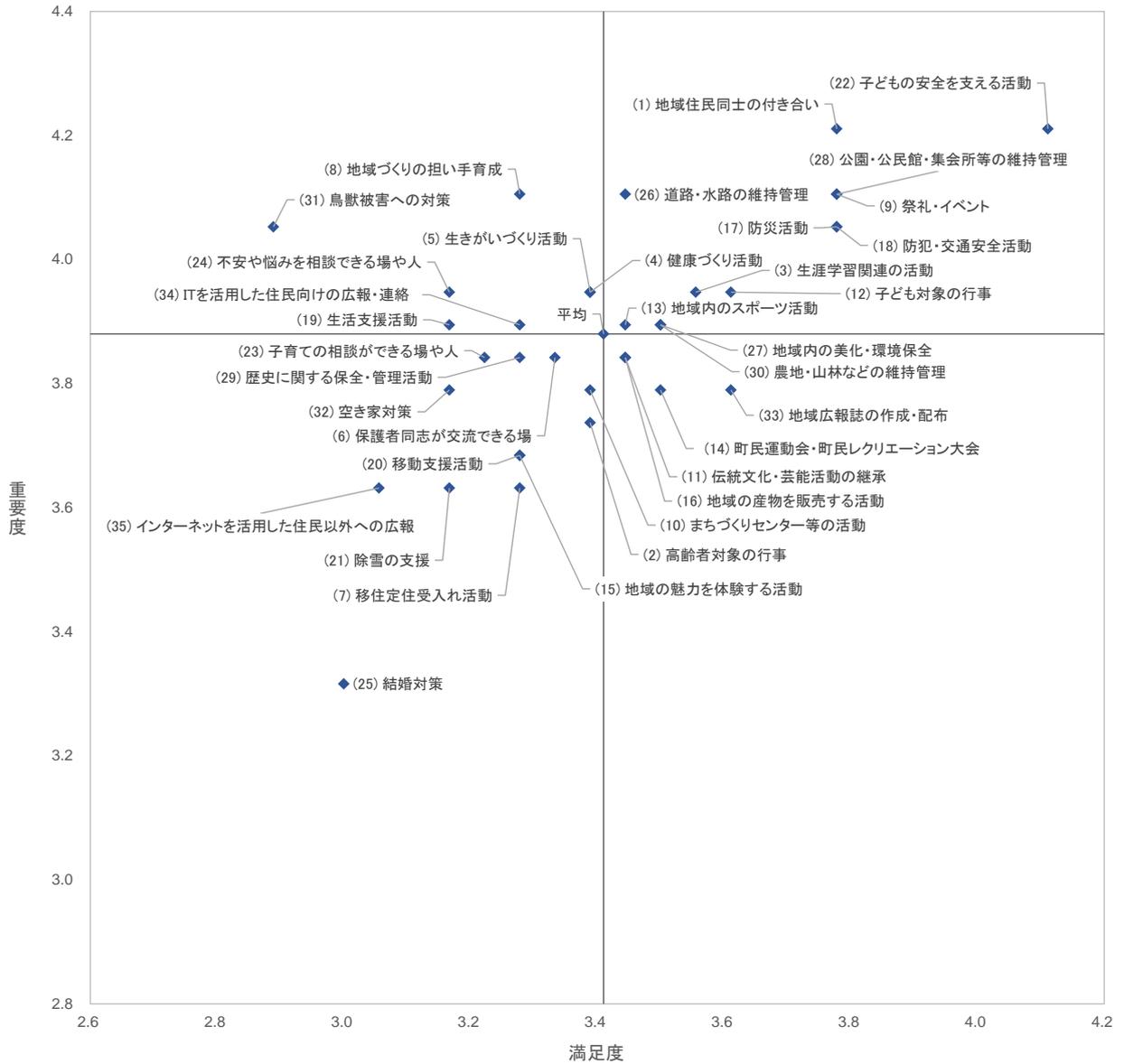
【女性】

図表5-4-3. 満足度×重要度（女性）



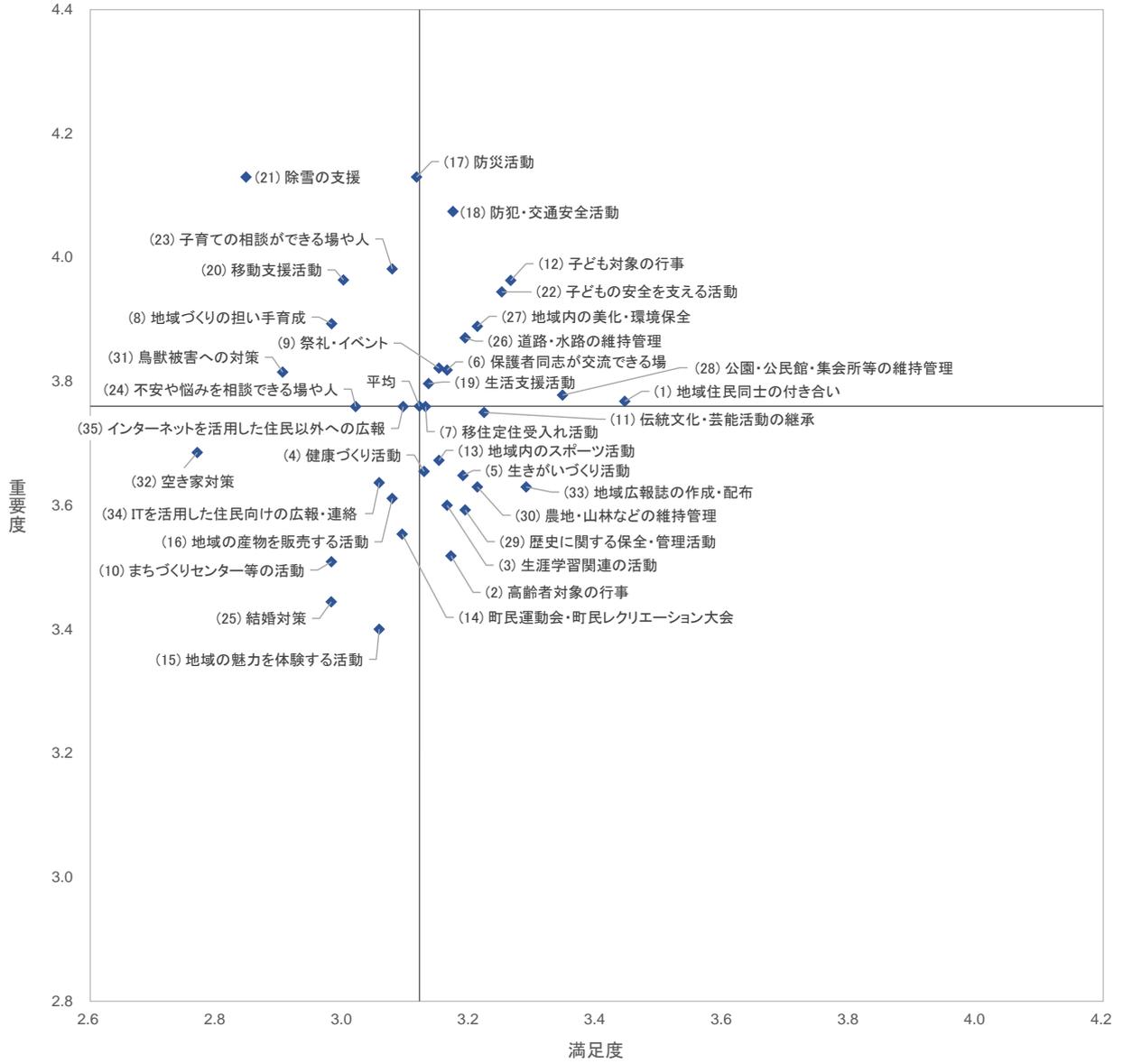
【10代】

図表5-4-4. 満足度×重要度（10代）



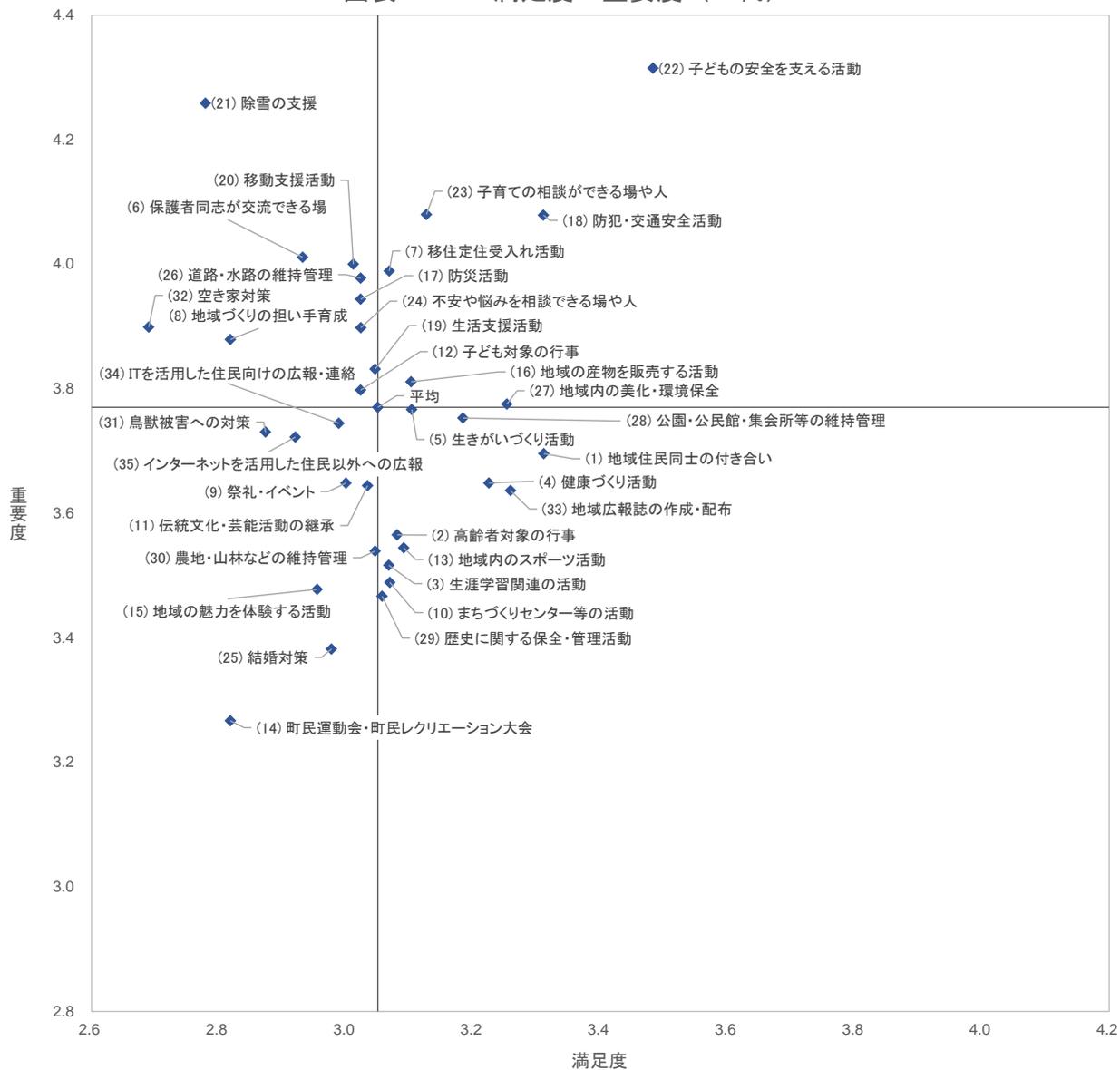
【20代】

図表5-4-5. 満足度×重要度（20代）



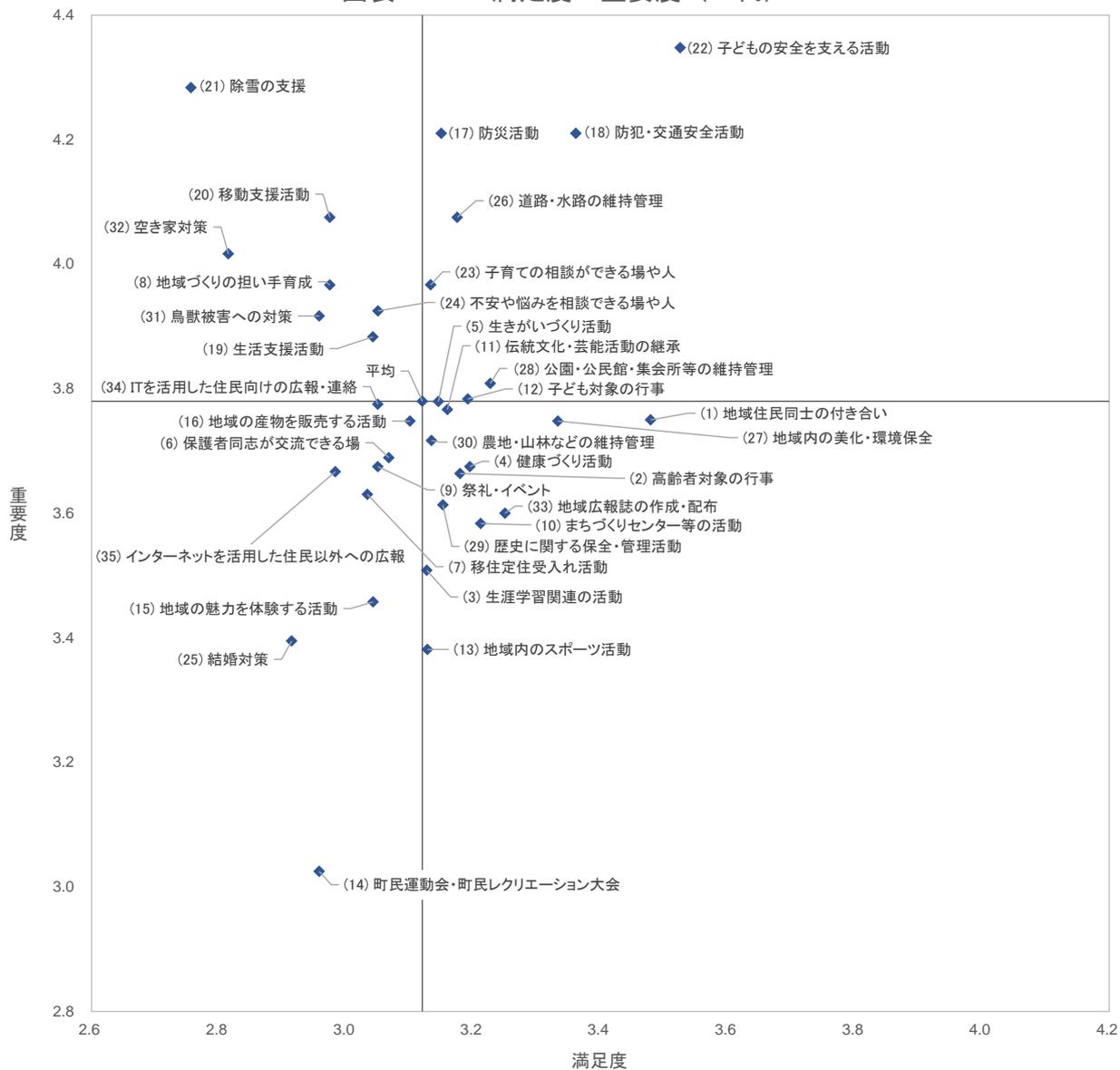
【30代】

図表5-4-6. 満足度×重要度 (30代)



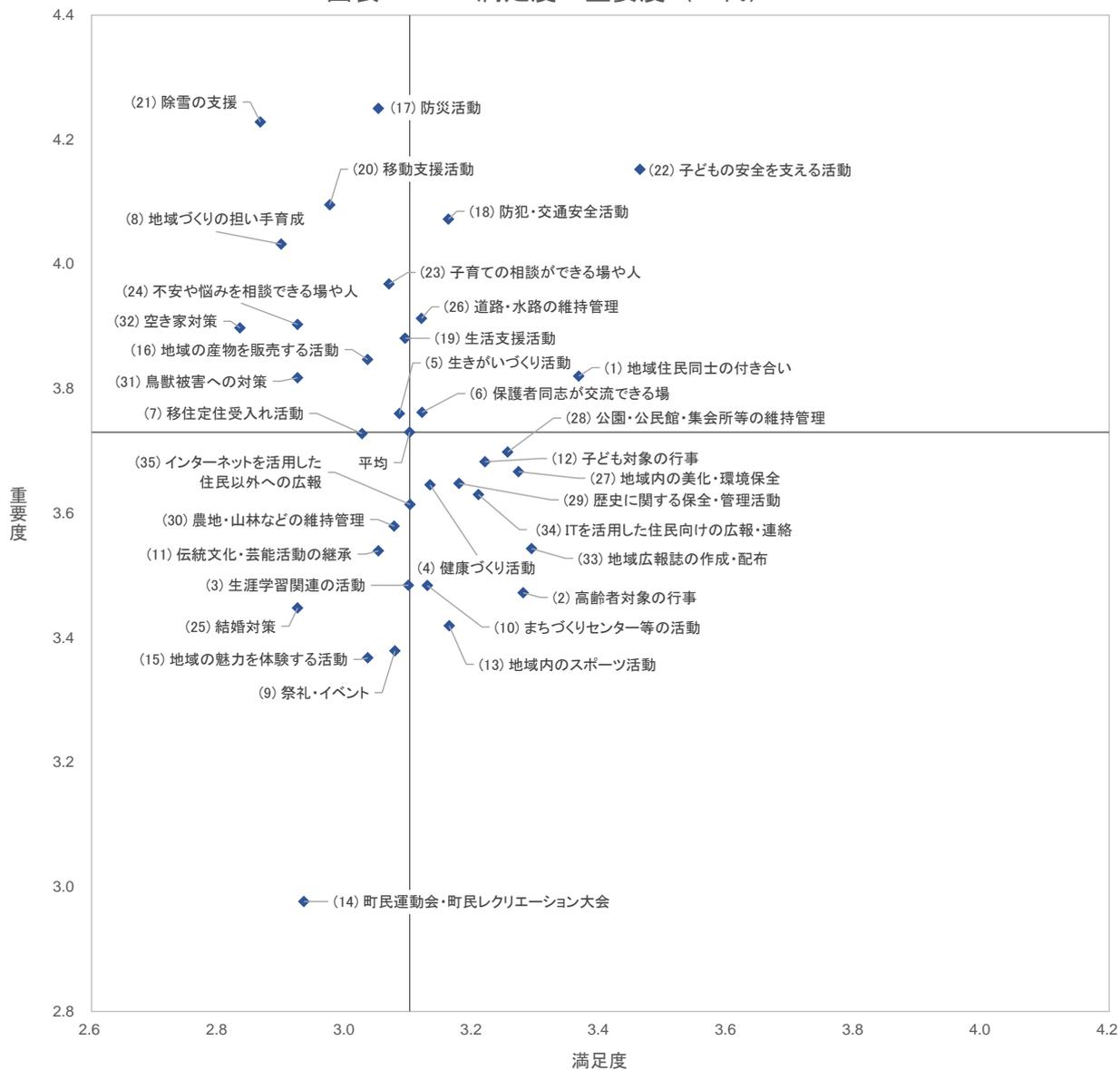
【40代】

図表5-4-7. 満足度×重要度（40代）



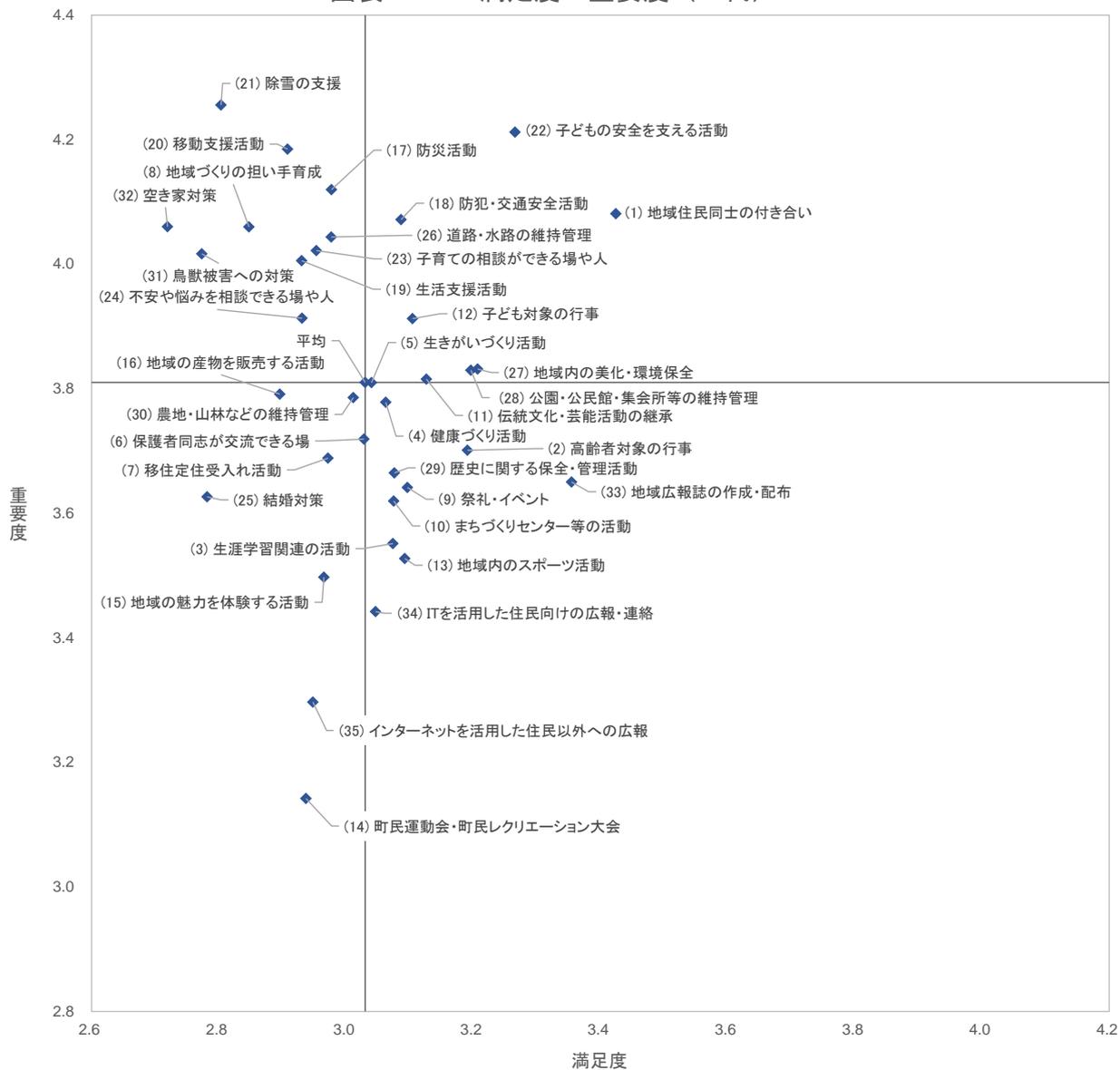
【50代】

図表5-4-8. 満足度×重要度（50代）



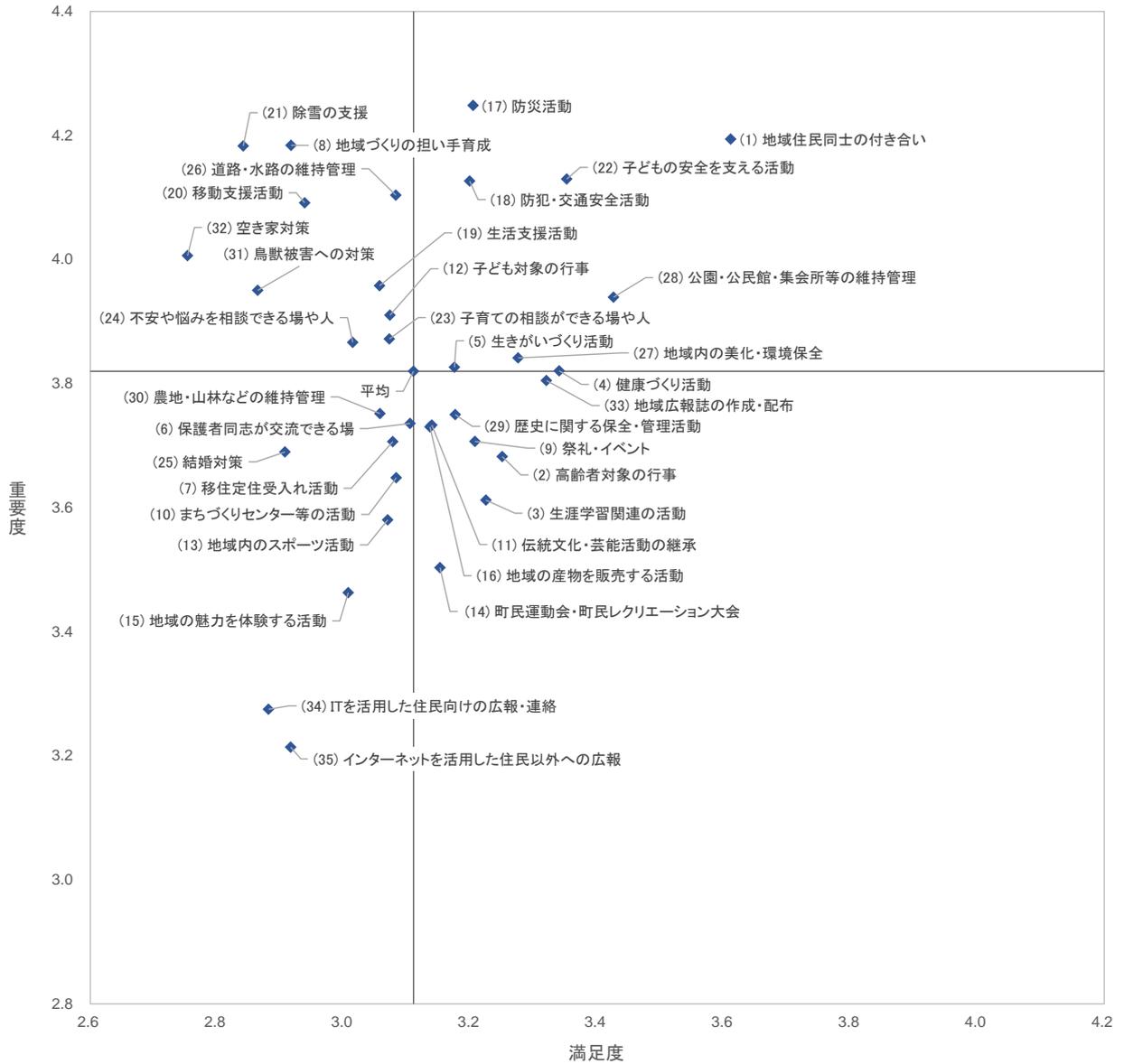
【60代】

図表5-4-9. 満足度×重要度（60代）



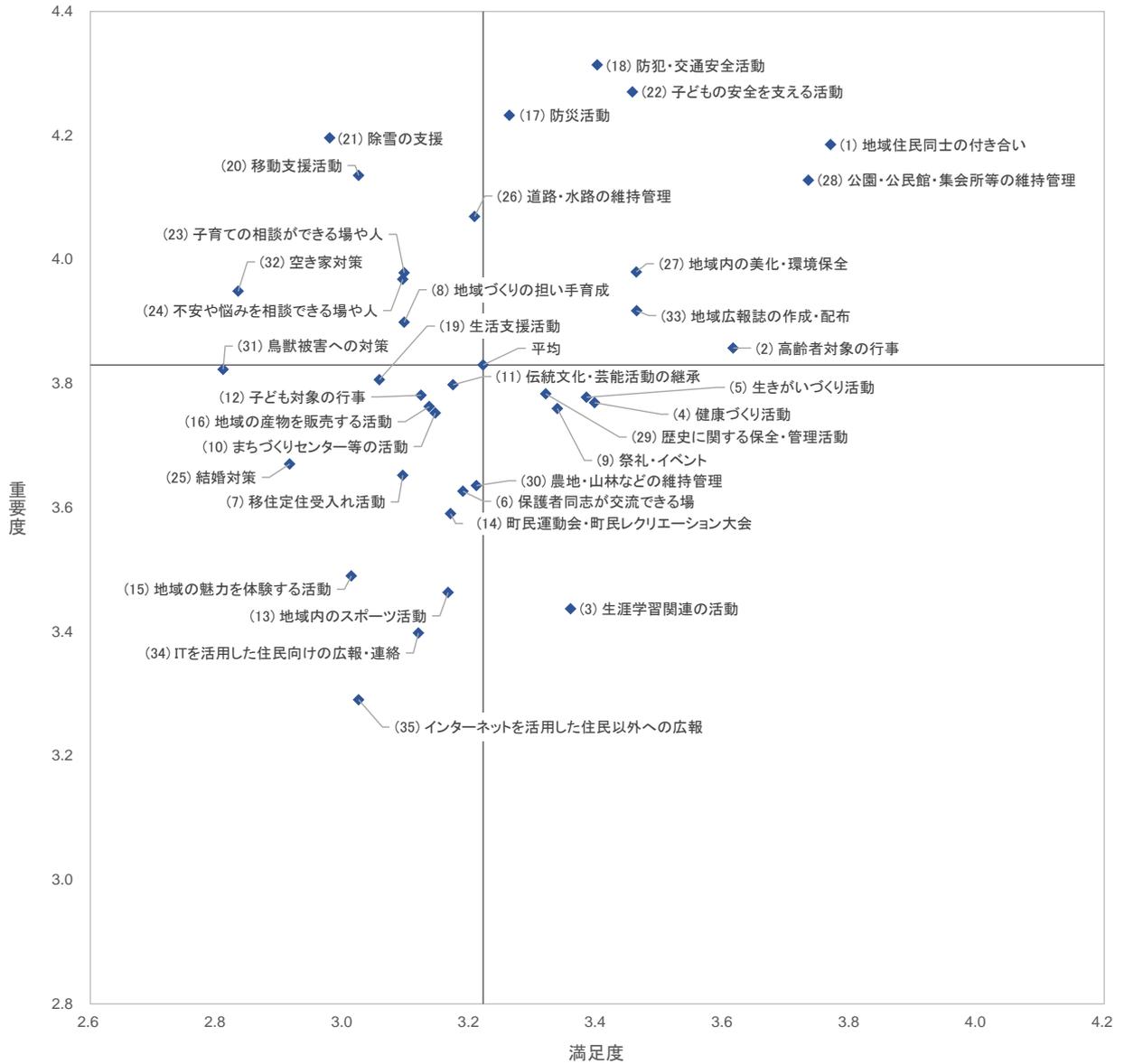
【70代】

図表5-4-10. 満足度×重要度 (70代)



【80代以上】

図表5-4-11. 満足度×重要度（80代以上）

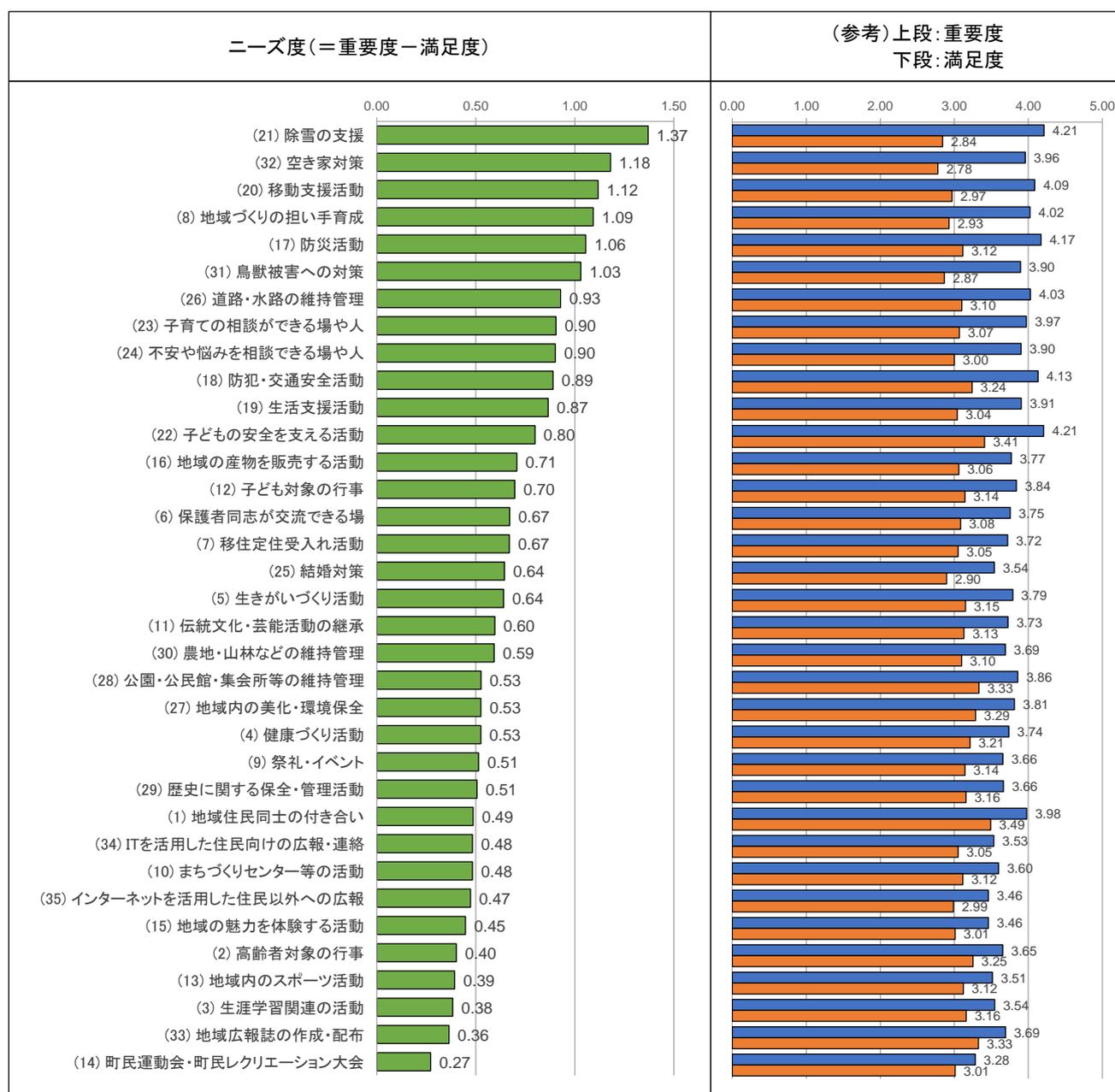


## ⑤ ニーズ度と重要度・満足度の関係

③でみた各項目のニーズ度を高い順に並べ、あわせて重要度と満足度を記載したものが下記の図表である。ニーズ度は重要度と満足度の差分を表したものであるため、ニーズ度が高い項目ほど重要度と満足度のギャップが大きくなっていることが分かる。

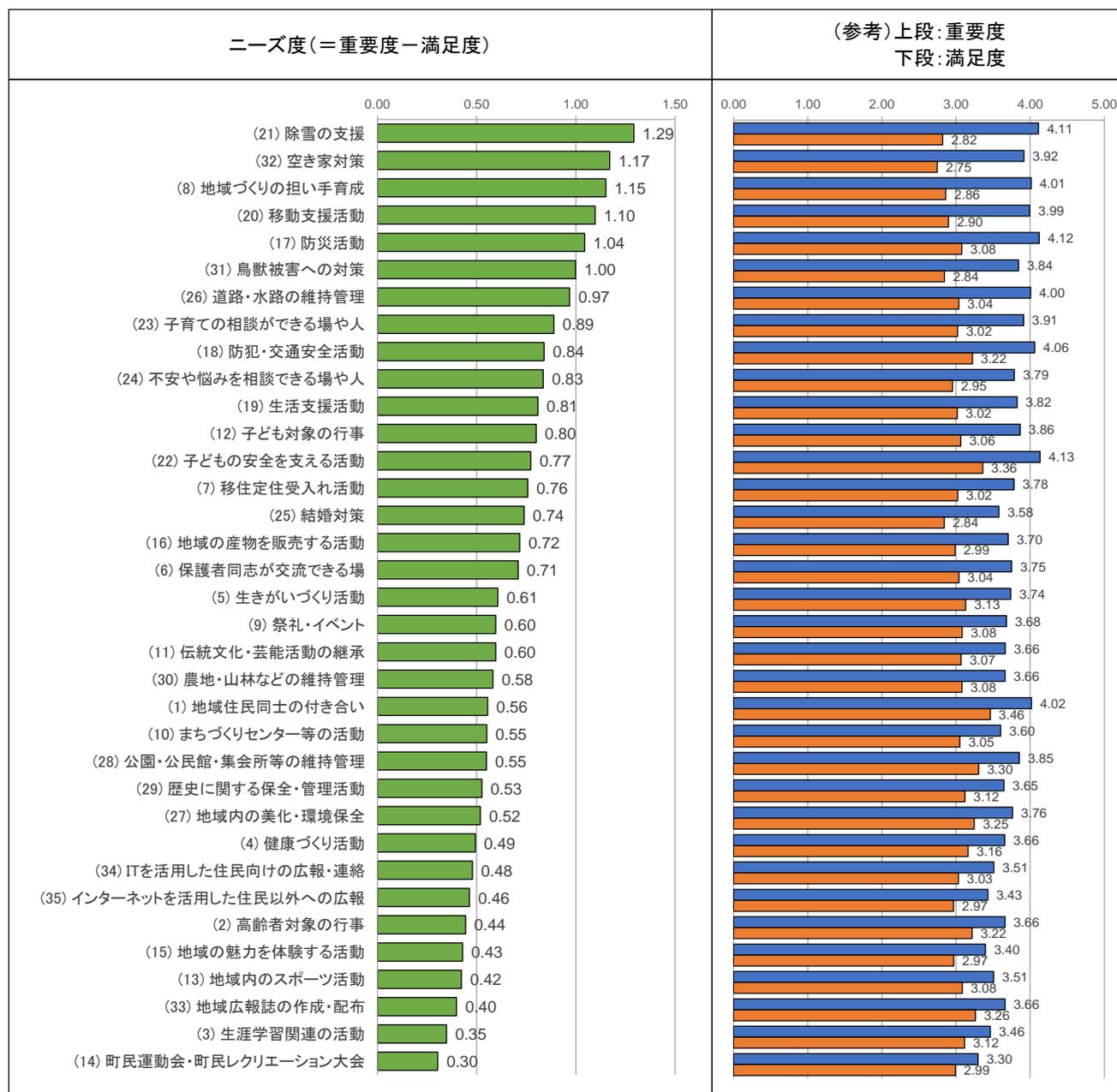
### 【回答者全体】

図表 5-5-1. ニーズ度と重要度・満足度の関係（全体）



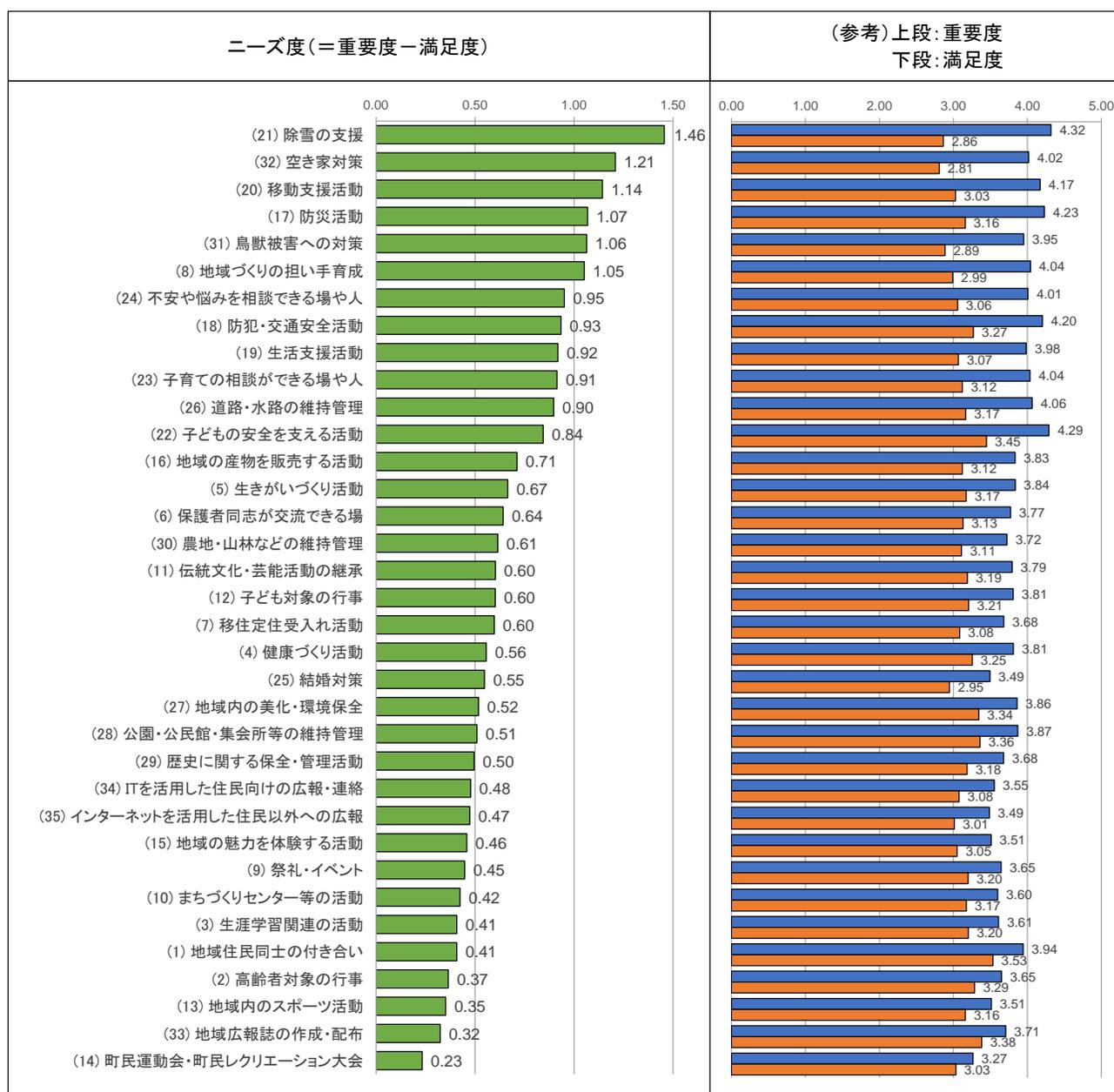
【男性】

図表 5-5-2. ニーズ度と重要度・満足度の関係（男性）



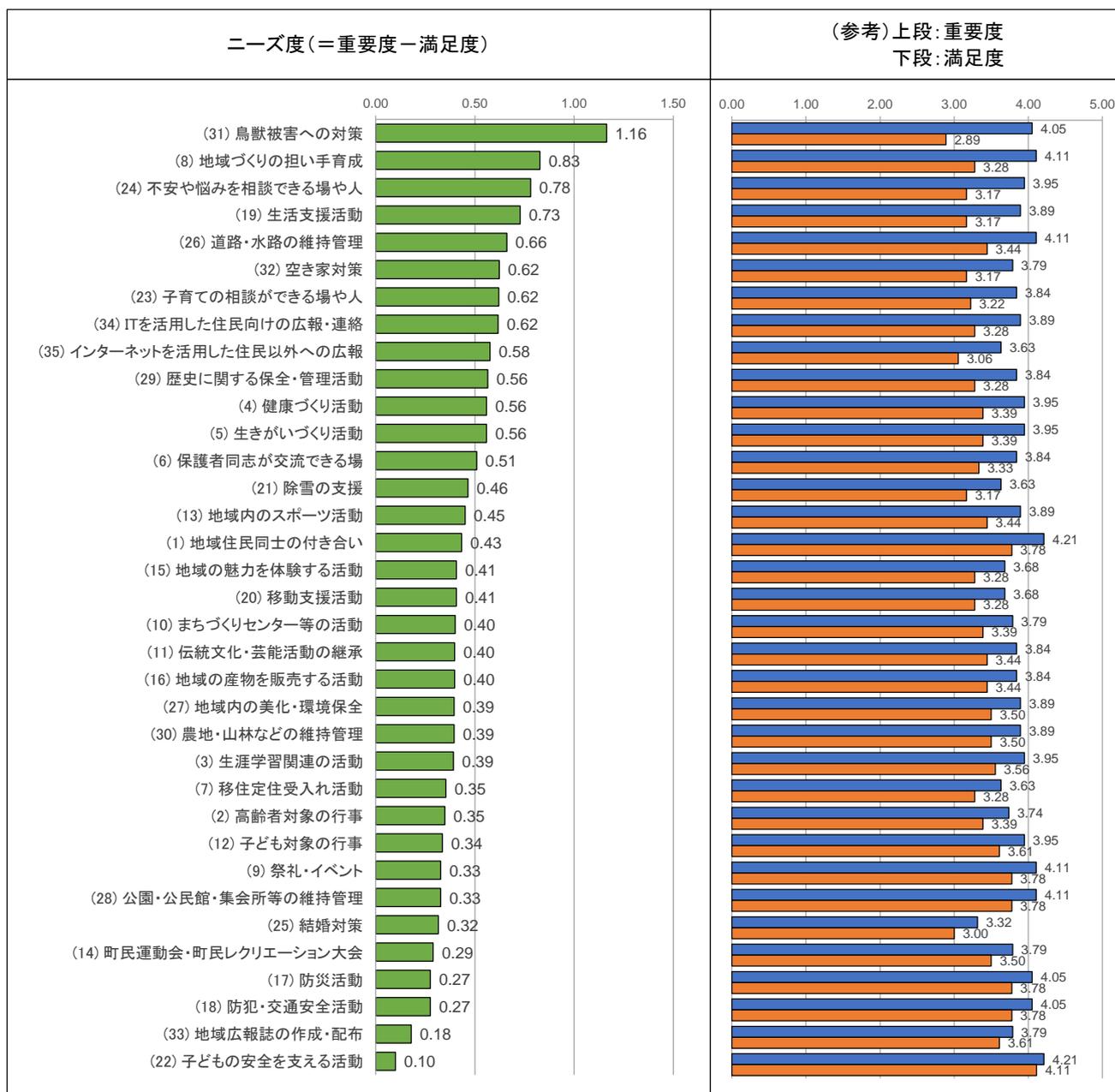
【女性】

図表 5-5-3. ニーズ度と重要度・満足度の関係（女性）



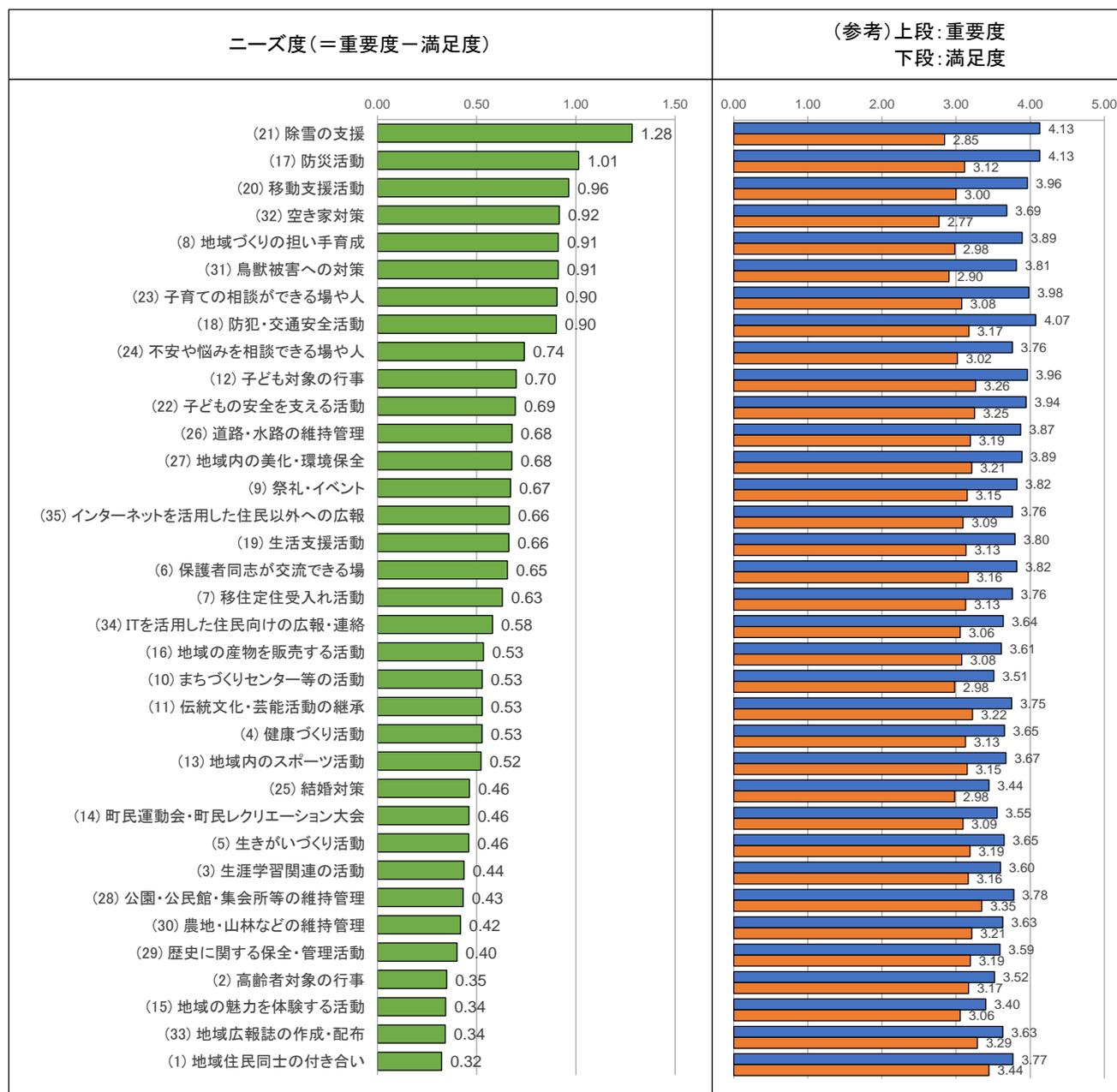
【10代】

図表 5-5-4. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (10代)



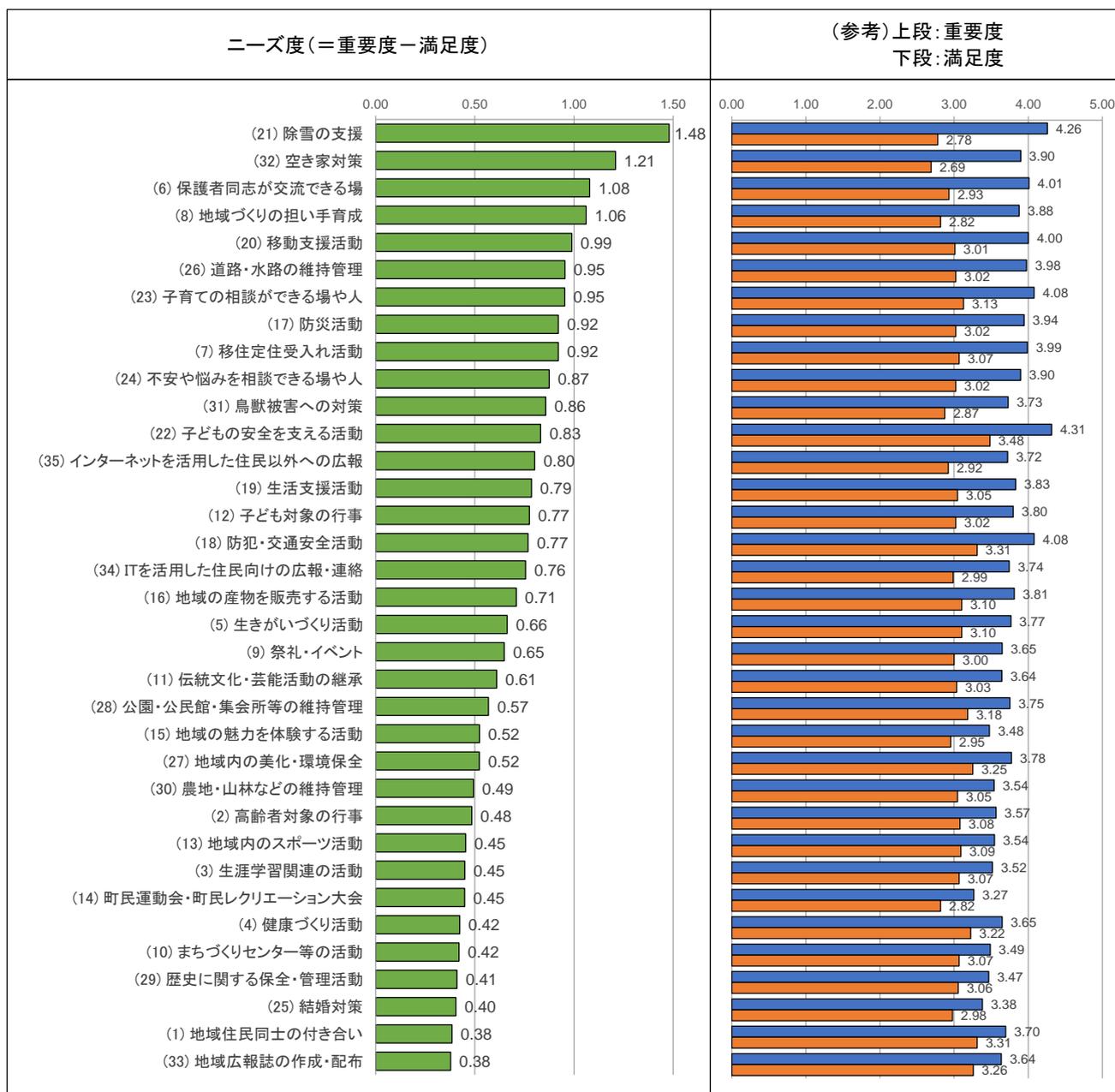
【20代】

図表 5-5-5. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (20代)



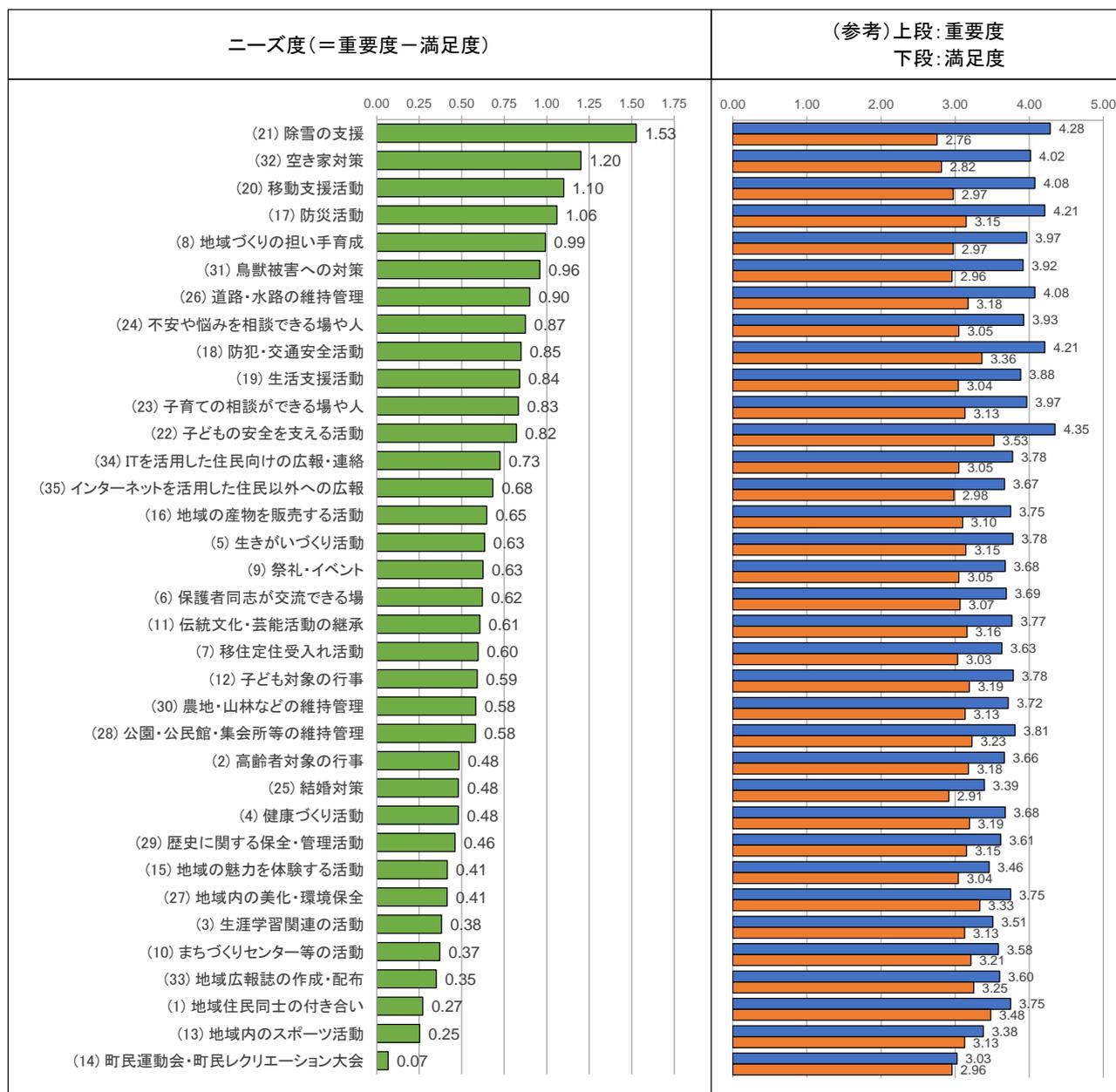
【30代】

図表 5-5-6. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (30代)



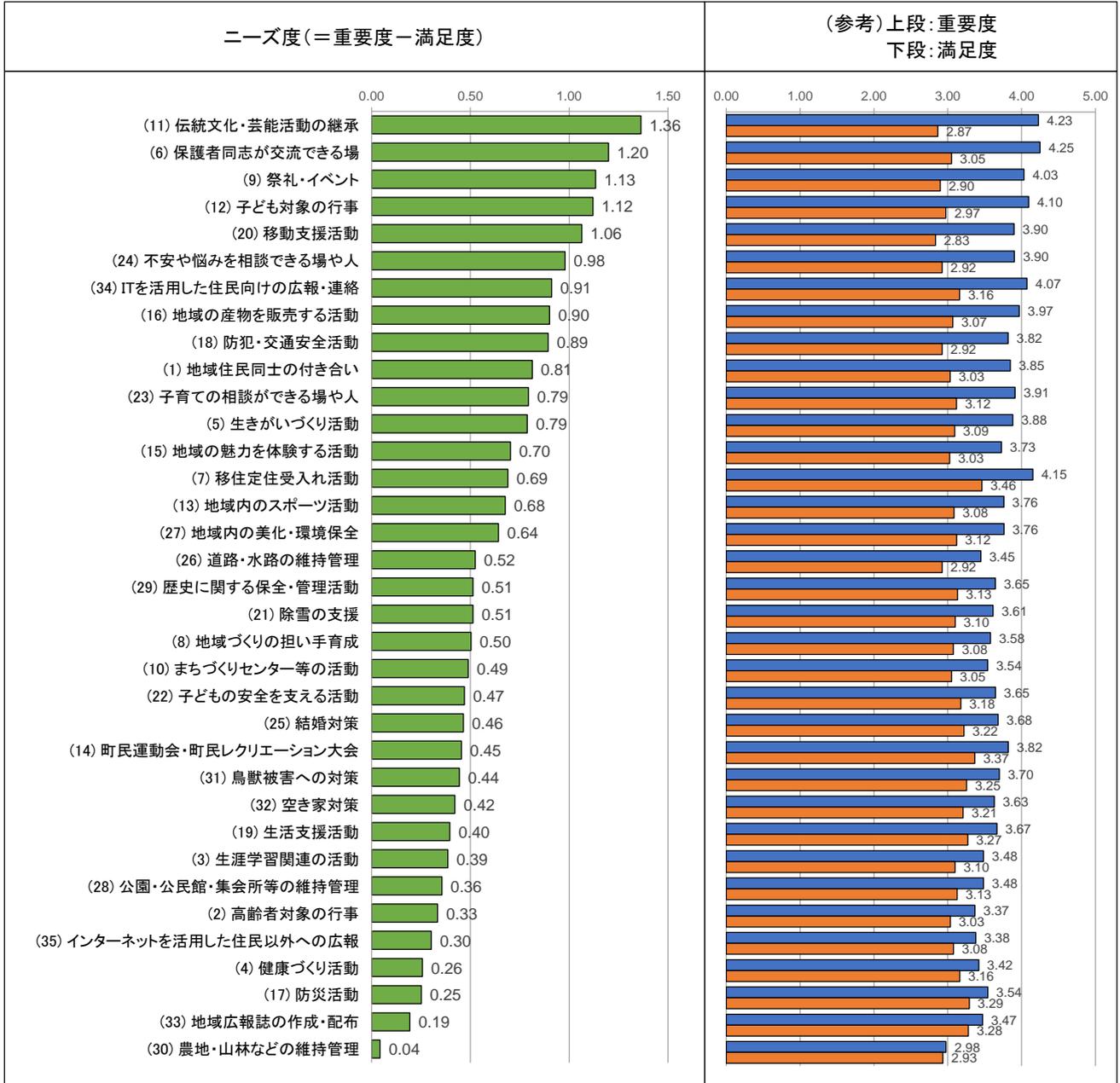
【40代】

図表 5-5-7. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (40代)



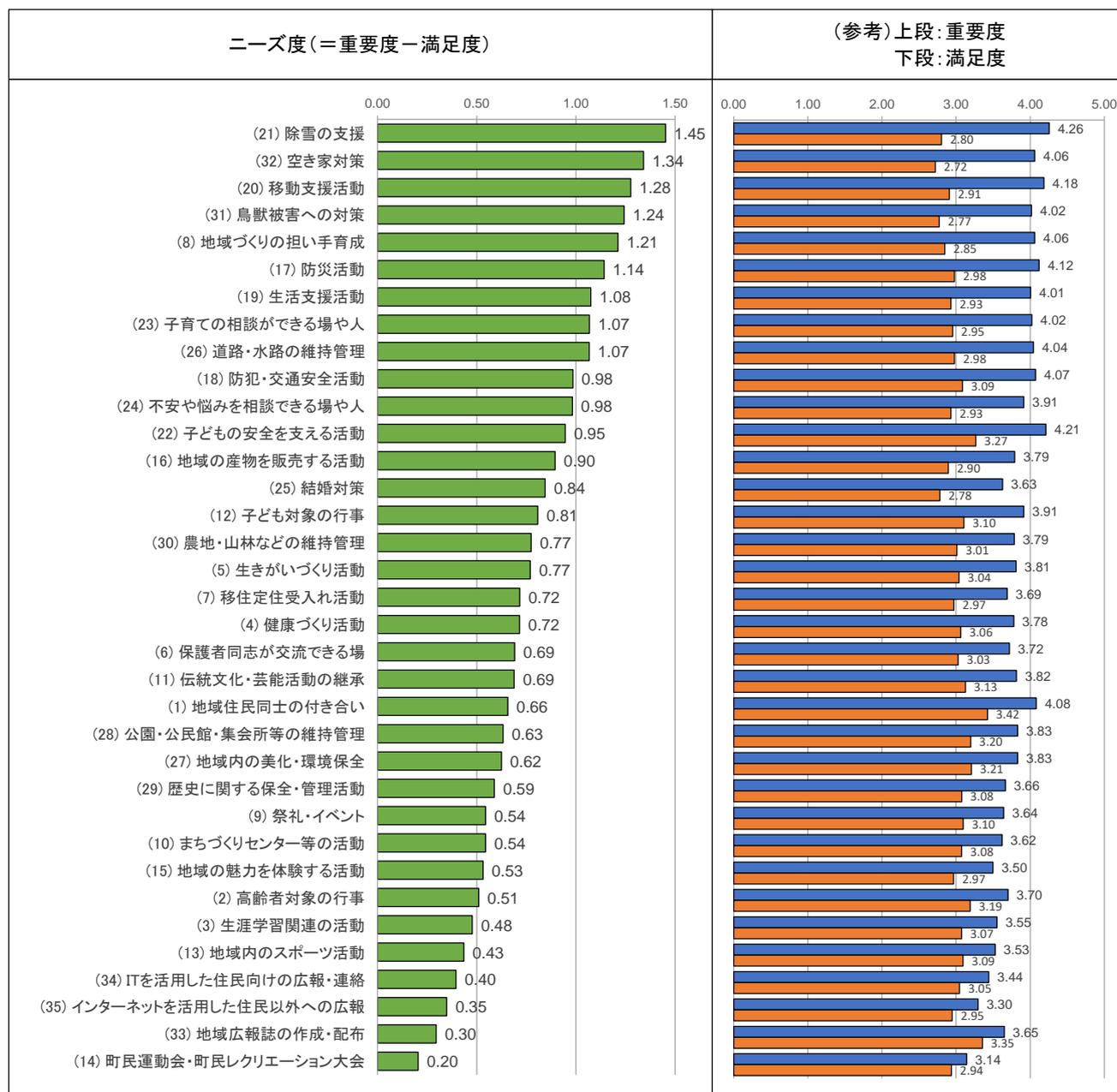
【50代】

図表 5-5-8. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (50代)



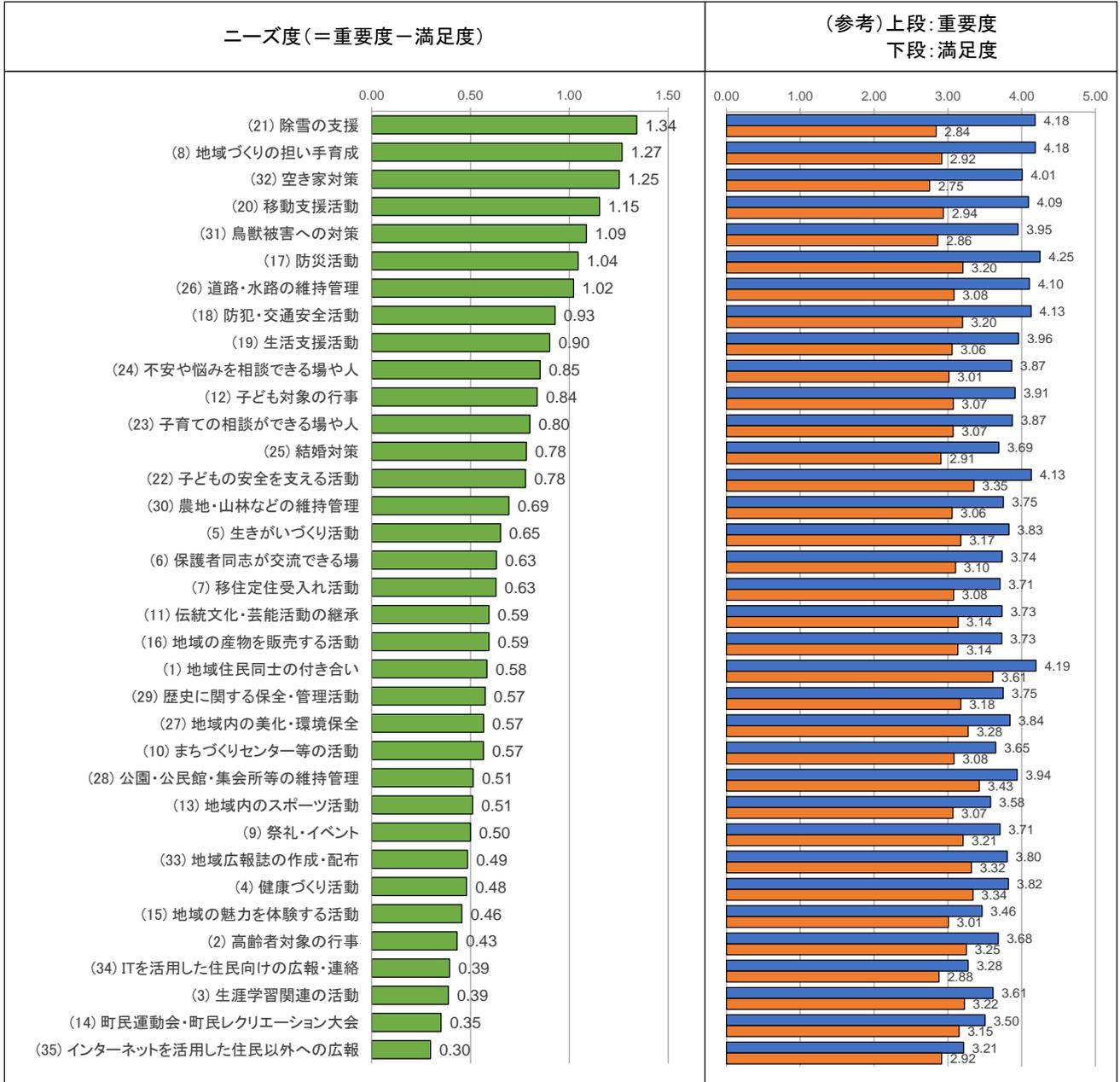
【60代】

図表 5-5-9. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (60代)



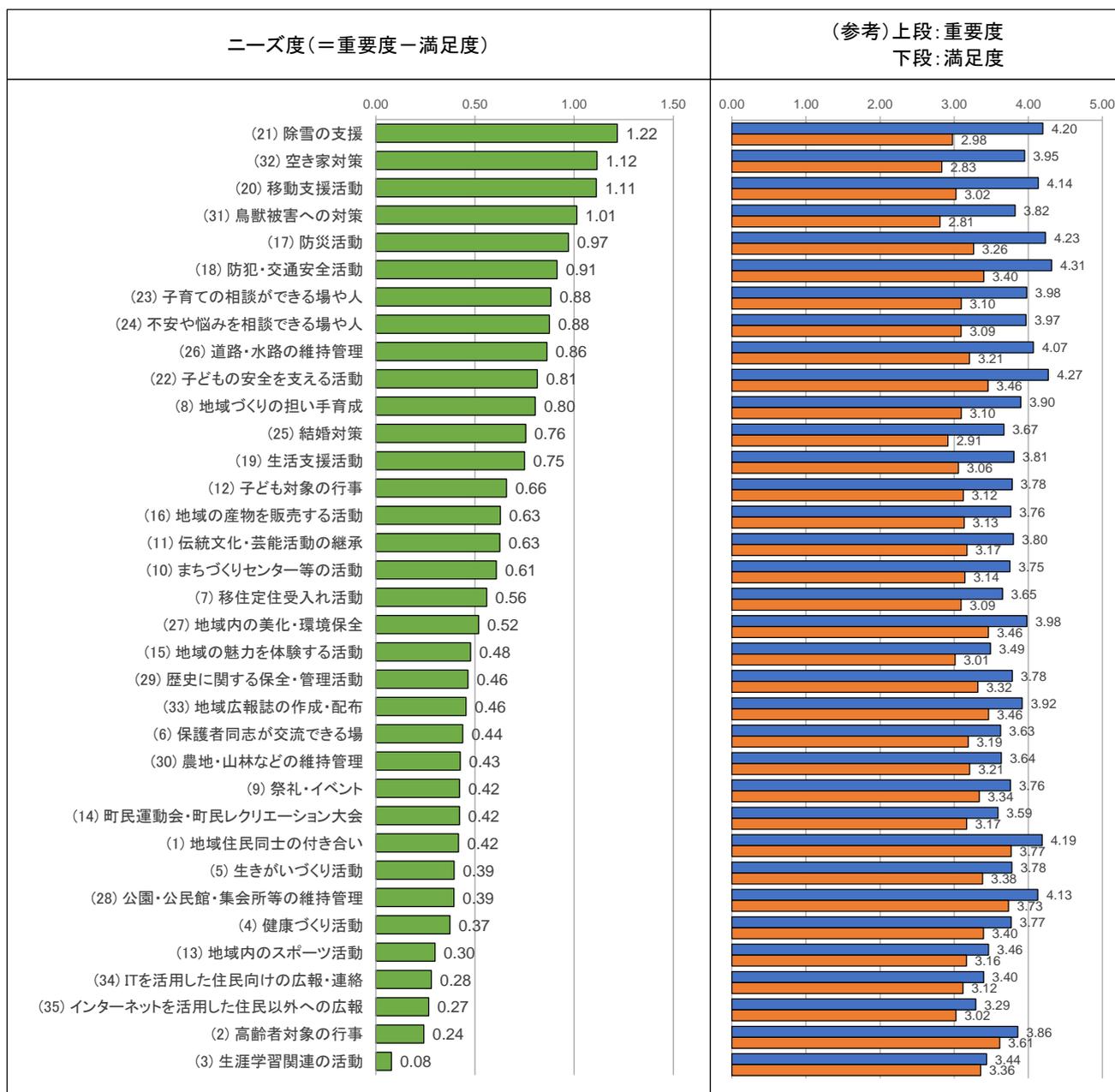
【70代】

図表 5-5-10. ニーズ度と重要度・満足度の関係（70代）



【80代以上】

図表 5-5-11. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (80代以上)



## ⑥ 調査結果のまとめ

(5)の①から③では、重要度、満足度、ニーズ度の上位と下位5項目を抽出している。続く④では、満足度と重要度の関係を相関図で示し、⑤では改めて①から③の結果を棒グラフ等で示している。これらを受けて、重要度、満足度、ニーズ度の各傾向を取りまとめた調査結果は下記の通りである。

### 【重要度】

第二学区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、重要度が高い項目をみると、回答者全体では「(21) 除雪の支援」(4.21点)が最も高く、「(22) 子どもの安全を支える活動」(4.21点)、「(17) 防災活動」(4.17点)と続く。性別でみると、「(21) 除雪の支援」(4.32点)の重要度は女性でより高く、0.21ポイント男性を上回る。年代別でみると、20代と30代の子育て世代で「(23) 子育ての相談ができる場や人」、60代以上の年齢層で「(1) 地域住民同士の付き合い」が上位項目に位置している点が特徴的である。

一方で、重要度が低い項目をみると、回答者全体では「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」(3.28点)が最も低く、「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」(3.46点)、「(15) 地域の魅力を体験する活動」(3.46点)と続く。年代別でみると、10代から50代の年齢層で「(25) 結婚対策」の重要度が低い

### 【満足度】

第二学区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、満足度が高い項目をみると、回答者全体では「(1) 地域住民同士の付き合い」(4.19点)が最も高く、「(22) 子どもの安全を支える活動」(3.41点)、「(28) 公園・公民館・集会所等の維持管理」(3.33点)と続く。性別や年代による大きな差異は見当たらない。なかでも「(1) 地域住民同士の付き合い」は性別や年代を問わず上位項目に位置している。

一方で、満足度が低い項目をみると、回答者全体では「(32) 空き家対策」(2.78点)が最も低く、「(21) 除雪の支援」(2.84点)、「(31) 鳥獣被害への対策」(2.87点)と続く。年代別でみると、30代と40代で「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」の満足度が低い。

### 【ニーズ度】

第二学区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、ニーズ度が高い項目をみると、回答者全体では「(21) 除雪の支援」(1.37点)が最も高く、「(32) 空き家対策」(1.18点)、「(20) 移動支援活動」(1.12点)が続く。このうち「(21) 除雪の支援」は性別や年代を問わず上位項目に位置しており、10代を除く全ての年代で第1位となっている。年代別でみると、30代で「(6) 保護者同士が交流できる場」(1.08点)、60代以上の年齢層で「(31) 鳥獣被害への対策」が上位項目に位置している点が特徴的である。

一方で、ニーズ度が低い項目をみると、回答者全体では「(14) 町民運動会・町民レク

リエーション大会」(0.27点)が最も低く、「(33) 地域広報誌の作成・配布」(0.36点)、  
「(3) 生涯学習関連の活動」(0.38点)が続く。年代別で見ると、20代と30代の若年層  
で「(1) 地域住民同士の付き合い」、60代以上の年齢層で「(34) ITを活用した住民向け  
の広報・連絡」と「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」のニーズ度が低  
い。